

富山大学 教養教育院

令和5年度

授業評価アンケートの分析

【Web公開用】

Faculty Development Report

FD

REPORT

目次

	ページ
・ はじめに	・・・ 1
・ 「学生による授業評価アンケート結果」と教員からの「アンケート結果に対するコメント・改善策等」についての分析	
① 人文科学系	・・・ 2
② 社会科学系	・・・ 2
③ 自然科学系	・・・ 3
④ 理系基盤教育学系	・・・ 3
⑤ 医療・健康科学系	・・・ 4
⑥ 総合科目系	・・・ 5
⑦ 外国語系	・・・ 6
⑧ 保健体育系	・・・ 6
⑨ 情報処理系	・・・ 7
・ 令和5年度学生による授業評価アンケート集計表	・・・ 8
・ 参考資料 学生による授業評価アンケート設問	・・・ 57

はじめに

教育環境の激変する昨今、大学教育を提供する教員として、私たちの教育がどのように学生に捉えられているのかを正確に把握して、今後の教育改善に努めるかは重要な課題です。したがって、学生による授業評価アンケートデータは注意深い解析・考察が必要です。特にここ数年の1年生に対するアンケート結果は、コロナ禍の高校在学期間が、ほぼオンライン形式であった新1年生による初めての大学という新教育環境の初感想データであるため、得られたデータについて注意深い解析が必要となります。現行学生アンケートの詳細な設問項目は本報告の別項に示しておりますが、大きく二つに分かれます。一つは、学生の出席・取り組み・学習時間等の自己報告、もう一つは学生目線からの教育評価となります。解析が難しいのは特に後者となります。初めて大学教育に接した学生がほとんどですので、判断基準は他大学における教育等との比較ではなく、高校教育や本学で履修している別科目を基準とした各個人の感想を回答することになります。もちろん、教育者目線からの講義は、多くの他大学や専門領域で培った教育を基準とした手法で提供しているため、学生目線と教師目線に乖離が生じることは少なくないと思われます。また、5点満点の学生視点からの評価が単純にその講義の良否を示す訳でもありません。それでも、教育改善という観点からは最終的に学生満足度の高評価となる工夫を取り入れた大学講義改革は進めていくべきで、毎回アンケート結果は丁寧に見ていくべきでしょう。

本報告書ではR5年度について人文科学系・社会科学系・自然科学系・理系基盤教育系・医療健康科学系・総合科目系・外国語系・保健体育系・情報処理系と各系に分けた学生の自己分析による項目および与えられた教育に対する学生視点からの教育評価部分について講評を加えた内容を報告しています。今回の全体としてのアンケート結果は昨年度と比較して学生自己評価関係設問回答に特に大きな変化のみられた系はありません。一方で、学生からの講義評価項目、とりわけ「満足度」の平均値は、多くの系で学生のその講義に対する総合満足度の数値が若干上昇しました。（詳細は各系講評をご覧ください。）喜ばしいとも捉えられますが、このアンケート方式そのものは母集団が年代ごとに総入れ替えしているため、細かな数値を経年比較することは出来ません。しかし、今年度の学生にも5点満点中4を超える満足度を与えることができたことが実測データ数値として得られた事は意義深いことです。

一方、後項にまとめられた各系講評から現行アンケート方式自体の最大の問題点もクローズアップされました。それは、アンケート回収率の悪さです。各系各科目で大きなばらつきがあり、回収率が半分以下の科目も多数ありました。今後、いかに多くの学生の発するデータを回収して教育改善に結びつけていくかが重要な課題と言えるでしょう。

教養教育院教育改善推進委員会
委員長 片桐 達雄

「学生による授業評価アンケート結果」と「アンケート結果に対するコメント・改善策等」についての分析

令和5年度の「学生による授業評価アンケート」について、そのアンケート結果に加え、それに対する授業担当教員からの「アンケート結果に対するコメント・改善策等」について、教育改善に資する要因を探るために教育改善推進委員会において分析を行った。分析は9つの系それぞれに対して行い、系ごとの特色の調査を行った。以下に9つの系についての分析結果を示す。

① 人文科学系

人文科学系科目は前期に30コマ開講、履修者の総数は20354名であった。後期には26コマ開講、履修者の総数は15499名であった。開講1クラスあたりの履修者数は、前期では120名以上のクラスが14クラスあり、最多数は194名、最少数は4名であった（平均履修者数は62.05名）。後期では120名以上のクラスは7クラス、最多数は190名で、最少数は4名であった（平均履修者数は59.38名）。アンケートの回答率は、前期平均65.03%、後期平均45.4%で、総合満足度は前期平均4.31（標準偏差0.37）、後期平均4.38（標準偏差0.38）という結果となった。

前年度（令和4年度）の開講は前期に34コマ、後期に23コマであり、前期の履修者総数は20087名、平均59.0名（最多200名、最少2名）、後期の履修者総数は15017名、平均59.8名（最多176名、最少3名）であった。前年度からすると、今年度の履修者は前期に267名、後期に487名、増加している。

アンケートの回答率については、前年度が前期60.3%、後期51.5%であったことに比較すると、今年度の回答率は前期で上昇している一方、後期は低下している。総合満足度については、前年度の前期が平均4.31（標準偏差0.42）、後期の平均が4.30（標準偏差0.36）であったことからすると、今年度の後期は若干、上昇している。

アンケート項目の中で、「授業中は集中できる環境が維持されていた」との回答が、前年度と同じく今年度も、後期の開講科目で平均5となっている。担当教員の尽力によって教室環境が維持された結果であり、また受講生自身が自らを育む、大学での学びを自覚していったことを示していると推測される。

② 社会科学系

社会科学系科目は前期に22コマ開講され、履修者数の総数は2683名であった。後期には24コマ開講され、履修者数の総数は1960名であった。1クラスあたりの平均履修者数は、前期121.95名（最多196名、最少27名）、後期81.67名（最多179名、最少28名）となっている。アンケートの回答率は前期に55.1%、後期に41.5%で、総合満足度は前期平均4.07（標準偏差0.29）、後期平均4.22（標準偏差0.35）という結果となった。前年度の開講コマ数は前期に24コマ、後期に21コマで、履修者数は前期平均111.3名（最多194名、最少25名）、後期平均

88.7名（最多144名、最少33名）であったことからすると、今年度は後期の履修者数が減少している。

アンケートの回答率については前年度の前期に43.7%、後期に44.2%であったことに比較して、今年度もほぼ同じである。総合満足度についても、前年度が前期平均4.03（標準偏差0.27）、後期平均4.05（標準偏差0.28）であったのに比して、今年度の総合満足度は前期・後期ともに若干ではあるが上昇している。

総合満足度以外のアンケート項目では、今年度のデータは昨年度と比較して多くの項目で改善が見られる。特に、「授業への積極的な取り組み」や「教員の説明のわかりやすさ」、「授業の難易度の適合度」が向上しており、「この授業の分野に対する興味関心や全体的な理解度」も上昇している。一方で、「出席率」が若干低下している点は改善の余地があるかもしれない。「授業外学習時間」も若干増加しているため、学生の学習意欲が高まっていることがうかがえる。総じて、昨年度に比べて今年度の授業は学生にとってより良いものになっていると言えよう。

③ 自然科学系

自然科学系科目は前後期合わせて26コマが開講され、履修者数は平均82.3名であった。総合満足度は回答数の極端に少ないものを除いて最大値4.79、最小値3.62であり、すべての科目の平均は4.24であった。回答者数が極端に少ない科目も幾つかあり、それらを含めたスコアであることに留意する必要がある。授業満足度の平均は、令和元年度から3.57→3.79→3.63→4.02→4.24と推移しており、令和4年度において大きな向上が見られたのちも、改善傾向が続いている。なお、令和4年度にはこの系において授業科目の集約と標準化が図られている。

アンケートの回答率は最高で75.4%、最低で12.8%であった。回答率下位の5つの授業は履修者数が40名未満で、この影響がないとも言えないが、履修者数が100名を超える授業でも回答率に36.0%～75.4%とばらつきがあり、回答率を向上させるための工夫がなにかあるのならば、それを共有することが望ましいと思われる。

④ 理系基盤教育系

令和5年度の理系基盤教育科目は前後期を合わせて23科目が開講された。1科目あたりの履修者数は平均91.7名（最小6名、最大185名）で、100名以上の大規模クラスが15クラス、一方で20名以下の小規模クラスが3クラスであった。総合満足度は平均値4.40（最大値5.00、最小値3.32）と高い水準にあり、平均値は昨年度（令和4年度）の4.29より0.11上昇している。総合満足度数値の上昇は一見喜ばしいことではあるが、対象学生の母集団が異なるデータの経年比較解析は単純ではない。特に本年（令和5年度）のデータを詳細に眺めると上位2科目の満足度が5.0点満点中の5.0点満点となっていて全体平均値の上ブレに干渉していることがわかる。しかも、これら2科目は履修者がそれぞれ8名と6名で回答者はなんと2名と1名である。一方、アンケートの全体の回答率は平均54.7%であり、昨年度より60.5%よりも減少している。このような少人数クラスの高数値と回答率の低さが今年度の満足度評価を上ぶれさせていることは学生アンケートの経年変化を考える上で、

重要な要因となっている事には今後も注意が必要であり、改善しなければならない重要事項であると思われる。データの取得改善については今後も一層の努力が必要である事は論を待たないが、それでも理系基盤教育科目に対する学生評価を俯瞰的に眺めてみると概ね良好な学生評価が得られており、特筆して 学生評価の極端に低い科目もないことは今回の結果より確認できた。

個々の質問項目（全学共通）に対する回答については、平均値がすべて 4.0 を上回っており、各担当教員の講義法が広く学生から支持されていることを窺わせるデータとなっている。もっとも高評価の数値を示した項目は「板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った：4.57」（前年度 4.53）である。この数値は他の系と比較しても総合科目に次いで高値となっている。理系の科目は、教員の教育手法により新技術を取り入れた教育手法を実践した教員が多かったことを示すものと考えられる。また、「この授業の開始前にシラバスを読んだ：4.25」（前年度 4.33）も高い数値を示しており、教養教育院として取り組んできたシラバス改善とチェック、および新入生オリエンテーション時にシラバス熟読の指導が功を奏してきた結果であると受け止めたい。そして、この項目は次の設問「この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった：4.47」（前年度 4.38）と連動しており、こちらも高値を示していることから、講義スケジュールを予定通りに遂行することができたことを窺わせるデータとなっている。

今後の課題としては、先にも述べたとおり、**アンケート回収率の悪さ**である。これは、理系基盤教育系科目に限られたことではないが、60%回収率のデータで本当に学生の声が反映されていると捉えるのは要注意である。何らかの改善が急務である。一方「この授業の**授業外学習（予習・復習・課題等）時間**は、1週間で平均何時間でしたか：**1.32**」（前年度 1.53）という結果は、本年度の結果としては情報処理系科目に次ぐものであるが、前年度はやや学生に過剰の課題が課せられていたのが改善されたのではないかと思われる。理系基盤科目は、難しくて宿題も多いというイメージが学生にある傾向が見られるが、「この授業の難易度は私に合っていた：**4.05**」（前年度 3.91）という結果も、課題に要する時間の最適化とともに改善傾向が見られた。

最後に、本年度のアンケートのように高評価上位で少人数回答のオール 5 を含む集計データを元に経年変化分析をしてしまうと、アンケート回収率の改善が進むほど満足度評価は下がっていくと考えられ、外部から見ると教養教育評価が経年劣化しているように誤解される可能性がある。今後、学生アンケートの解析方法についても熟考が必要である。

各担当教員による「アンケート結果に対するコメント・改善策等」には、すべての教員による回答に担当講義の一層の改善に向けた方策や具体策が綴られており、学生と共に授業をよりよく改善しようとする姿勢が感じられた。

⑤ 医療・健康科学系

令和 5 年度の医療・健康科学系科目は前後期を合わせて 10 科目が開講された。1 科目あたりの履修者数は平均 160.5 名（最小 90 名、最大 250 名）で、従来どおり大規模クラスが目白押しであった。総合満足度は平均値 4.38（最大値 4.62、最小値 4.17）と高い水準にあり、平均値は 昨年度より 0.06 上昇している。アンケートの回答率は平均 50.2%であり、これは昨年度より 4%ほど減少したが、科目数が 1 科目減となっているためであろう。開講科目数は少ないが、総じて講義内容の改善が着実に進んでいるものと思われる。

個々の質問項目(全学共通)に対する回答については、平均値がすべて 4.0 を上回っており、各担当教員の教授法が広く学生から支持されていることを窺わせる。特質すべき項目は「学生に質問をする機会が与えられた:4.21」(前年度 4.18)、「この授業の分野に対する興味関心が増した:4.31」(前年度 4.29)、「この授業を全体として理解できた:4.25」(前年度 4.13)などである。長引くコロナ禍への対応に教員・学生ともに慣れたことも背景にあらうが、個々の教員が前年度の反省に立って、学生の実情や要望を真摯に受け止め、教育改善を試みた賜物として受け止めたい。

今後の課題としては、「この授業の授業外学習(予習・復習・課題等)時間は、1週間で平均何時間でしたか:0.65」(前年度 0.79)という結果が挙げられる。これはシラバスに明記された授業外学習の目安とは大きくかけ離れている。

各担当教員による「アンケート結果に対するコメント・改善策等」には一層の改善に向けた具体策が綴られており、学生と共に授業を作っていく姿勢が感じられる。

⑥ 総合科目系

令和5年度の総合科目は前後期を合わせて50科目が開講された。1科目あたりの履修者数は平均89.2名(最小12名、最大191名)で、100名以上の大規模クラスが18クラスであった。総合満足度は平均値4.43(最大値5.00、最小値3.22)と高い水準にあり、平均値は昨年度(令和4年度)の4.25より0.18上昇している。総合満足度上昇は一見喜ばしいことではあるが、対象学生の母集団が異なるデータの経年比較解析は単純ではない。特に本年(令和5年度)のデータを詳細に眺めると上位3科目の満足度が5点満点中の5点満点となっていて全体平均値の上ブレに干渉していることがわかる。一方、アンケートの回答率は平均46.7%であり、昨年度より50.6%よりもわずかに減少しているだけでなく、満足度評価ベスト3科目の回答者は、4, 8, 7人であり計19名の学生回答が満足度評価を上ぶれさせていることがわかる。このように、昨年度も今年度も正確には半数の学生の感想が本データの基盤となっている事は考慮してデータ解析を考える必要があるだろう。データの取得改善については今後も一層の努力が必要である事は論を待たないが、それでも総合科目に対する学生評価の俯瞰的な流れとして、概ね良好な学生評価が得られており、特筆して学生評価の低い科目もないことは今回の結果より確認できた。

個々の質問項目(全学共通)に対する回答については、平均値がすべて4.3を上回っており、各担当教員の授業が広く学生から支持されていることを窺わせる。特質すべき項目は「板書、プロジェクター、プリント等の説明補助手段(遠隔授業ツールも含む)は授業内容の理解に役立った:4.64」(前年度4.48)である。この数値は他の系と比較しても高値となっている。総合科目は、大教室・大人数の科目が多いため教員の教育手法により新技術を取り入れた教育手法を実践した教員が多かったことを示すものと考えられる。また、「この授業の開始前にシラバスを読んだ:4.62」(前年度4.48)も高い数値を示しており、教養教育院として取り組んできたシラバス改善とチェック、および新入生オリエンテーション時にシラバス熟読の指導が功を奏してきた結果であると受け止めたい。そして、この項目は次の設問「この授業の内容はシラバスに書かれているとおりであった:4.55」(前年度4.44)と連動しており、こちらも高値を示していることから、個々の教員が講義スケジュールを予定通りに遂行することができたことを窺わせるデータとなっている。

今後の課題としては、先にも述べたとおり、**アンケート回収率の悪さ**である。これは、総合科目系に限られたことではないが、回収率が半分のデータでは本当に学生の声を聞いていることにはならない。何らかの改善が急務である。また、もう一つ今回の結果から問題な実態が明らかとなっている。

「この授業の**授業外学習（予習・復習・課題等）時間**は、1週間で平均何時間でしたか：**0.72**」（前年度 0.67）という結果は、前年比で見ればわずかに改善されたとはいえ、本来シラバスに明記された授業外学習の目安とは大きくかけ離れている。

最後に、本年度のアンケートのように高評価上位で少人数回答のオール5を含む集計データを元に経年変化分析をしてしまうと、アンケート回収率の改善が進むほど満足度評価は下がっていくと考えられ、外部から見ると教養教育評価が経年劣化しているように誤解される可能性がある。今後、学生アンケートの解析方法についても熟考が必要である。

各担当教員による「アンケート結果に対するコメント・改善策等」には、ほとんどの回答に一層の改善に向けた具体策が綴られており、学生と共に授業をよりよく改善しようとする真摯な姿勢が感じられた。

⑦ 外国語系

外国語系科目は前後期合わせて296コマ（英語179コマ、初修外国語110コマ、日本語7コマ）が開講され、1クラスの履修者数の平均は36.7名（英語41.8名、初修外国語30.5名、日本語5.9名）であった。総合満足度は最大値5.00、最小値3.00であり、科目平均は4.39（標準偏差0.38）（英語平均4.36、初修外国語平均4.41、日本語平均4.76）であった。アンケートの回答率の平均は60.0%（英語57.4%、初修外国語62.7%、日本語83.8%）となり、令和4年度（約54%）よりも若干上昇した。

個々の質問項目（全学共通）に対する回答については、平均値がすべて4.0を上回っており、広く学生から支持されていると思われる。Q7.「教員の言葉は聞き取りやすかった」およびQ9.「授業中は集中できる環境が維持されていた」は平均値4.5以上であり、各教員の創意工夫が感じられる。

授業担当教員の「学生による授業評価アンケート結果を踏まえた自己分析」では、特にESP11（英語）のクラスで、難易度や授業内容に関して教員と学生の間で理解に齟齬があった可能性が指摘されている。令和5年度も授業を進める中で適宜対応して下さったようだが、次年度に向けては、シラバス執筆時に内容を更にわかりやすく明記する、初回の授業で学生の英語力を把握する、テキストの読む箇所を適宜取捨選択する、などの改善策が挙げられた。

⑧ 保健体育系

令和5年度の開講科目数は「健康・スポーツ/実技」が48コマ（前期44、後期4）、「健康・スポーツ/講義」が9コマである。

前・後期合わせた健康・スポーツ実技の受講者数の平均は35.1名である。後期は再履修者を対象としたクラスとなるため、毎年履修者数は数人にとどまっている。このことから、前期に着目して受講者数の平均をみると、38.2名となる。

前期アンケート回答率の平均は 65.9%で、授業満足度の全体の平均は 4.50 であった。

このうち、「この授業の分野に対する興味関心が増した」との質問項目に対する平均値も 4.26 と、この値は令和 4 年度と同様であり、今後も初年次学生の心身の健康に寄与する講義内容が、検討されていくことが望まれる。

一方、講義科目は、この単位を卒業要件単位として「必修」としている学部、実技との「選択」としている学部と違いがあるため、履修者も実技に比べて少なくなっている（令和 5 年履修者数：912 名、1 クラス平均 101 名）。

講義への総合授業満足度は、4.50（回答率 50.9%）であった。総合授業満足度 4 以上の高水準を維持しているが、同一科目名で複数コマ開講している講義については、クラス毎のばらつきも講義内容改善の判断材料になるため、アンケートの実施と回答率向上の取り組みを引き続き検討されることが望まれる。

⑨ 情報処理系

令和 5 年度は前後期で「情報処理」が 42 コマ（うち再履修 2 コマ）、選択科目である「応用情報処理」が 5 コマ開講された。前期の新入生クラスは入学時に指定されており、五福キャンパス文系クラス（人文学部・経済学部・教育学部混成）、五福キャンパス理系クラス（理学部・工学部・都市デザイン学部混成）、杉谷キャンパスクラス（医学部医学科、医学部看護学科、薬学部別）、高岡キャンパスクラス（芸術文化学部）として約 40～50 名程度が学内端末室で実施する授業である。情報処理系科目の授業評価アンケート回答率は平均 64.2%となっている。授業満足度は「情報処理」で平均 4.18、「応用情報処理」で平均 4.41、再履修のみの「情報処理」で平均 3.88 であった。前年度の「情報処理」の授業満足度は平均 4.11 であり、今年度も継続して高い水準を維持している。

アンケート回答率は標準的な人数のクラスでも 32.5%～95.5%まで大きなばらつきがあり、正確な授業満足度を評価するための回答率向上に取り組むためにも、回答率を向上させるためにどのような工夫があるか、情報共有が必要と考える。

令和5年度 学生による授業評価 アンケート集計表

教養教育科目【講義科目】

2023年 前期 授業評価アンケート 教養教育 講義 集計表

授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数
実数	289	287
比率	—	99

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回答率
1	2	2	7	29	51	87	54	34	20	66%
0%	1%	1%	2%	10%	18%	30%	19%	12%	7%	—

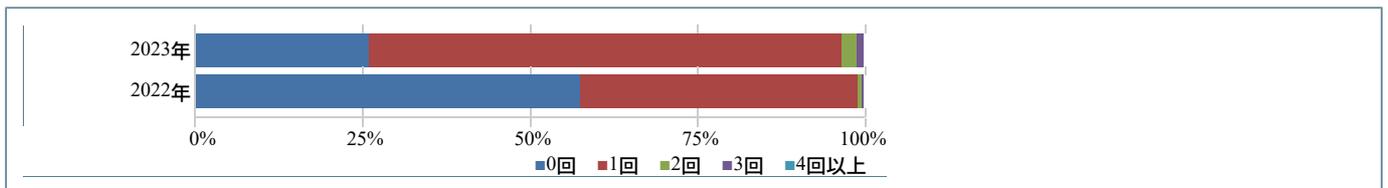
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

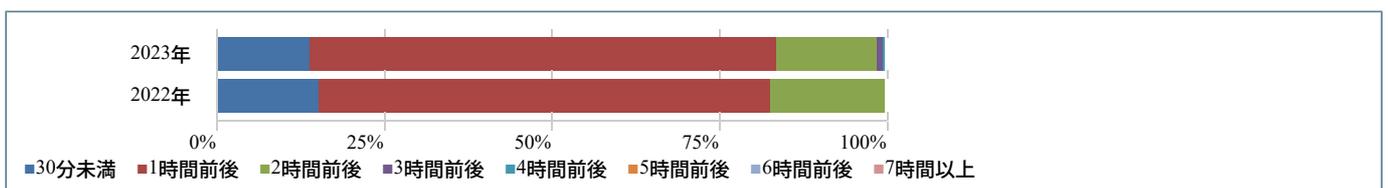
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	74 26%	203 71%	7 2%	3 1%	0 0%	0.73



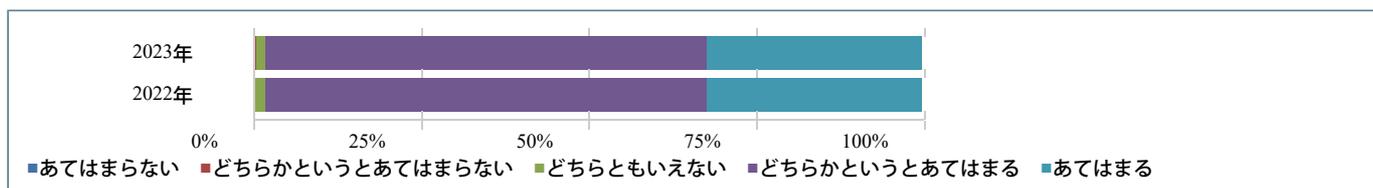
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未満	1時間前後	2時間前後	3時間前後	4時間前後	5時間前後	6時間前後	7時間以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	40 14%	200 70%	43 15%	3 1%	1 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1.00



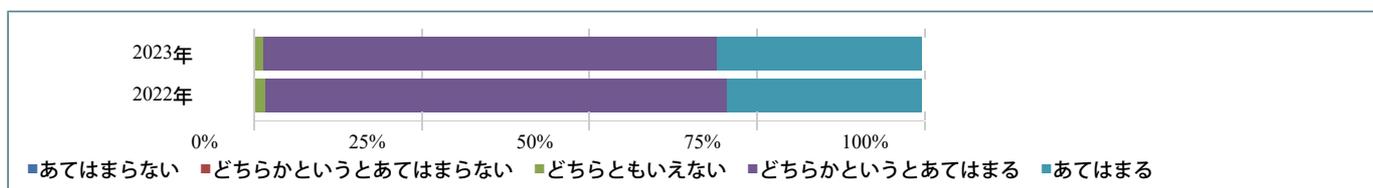
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	1	4	190	92	4.33
	0%	0%	1%	66%	32%	



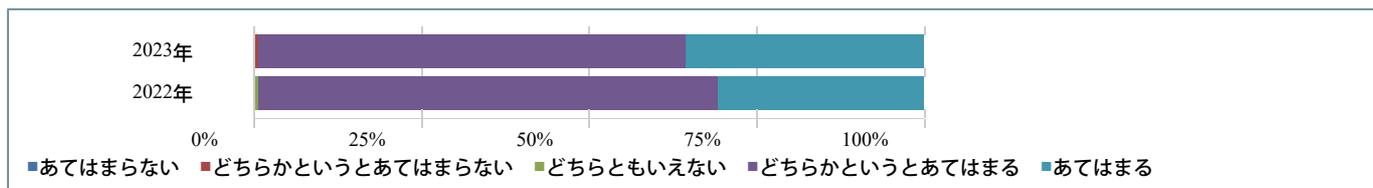
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	4	195	88	4.34
	0%	0%	1%	68%	31%	



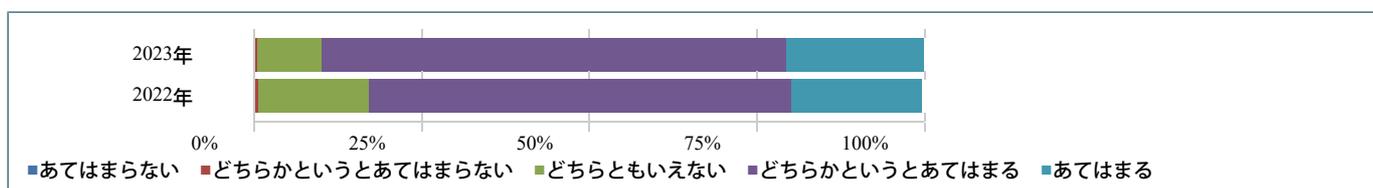
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	2	0	183	102	4.39
	0%	1%	0%	64%	36%	



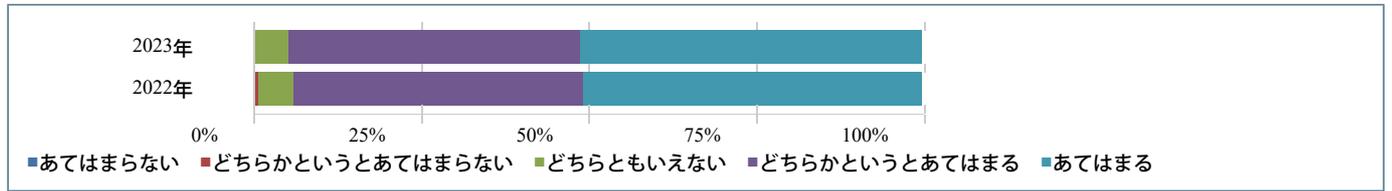
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	1	28	199	59	4.12
	0%	0%	10%	69%	21%	



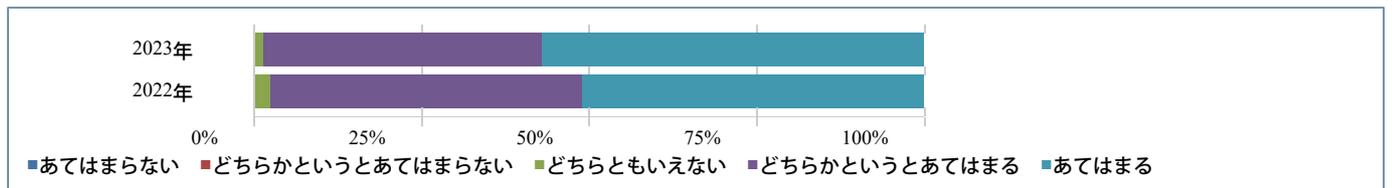
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	15	125	147	4.39
	0%	0%	5%	44%	51%	



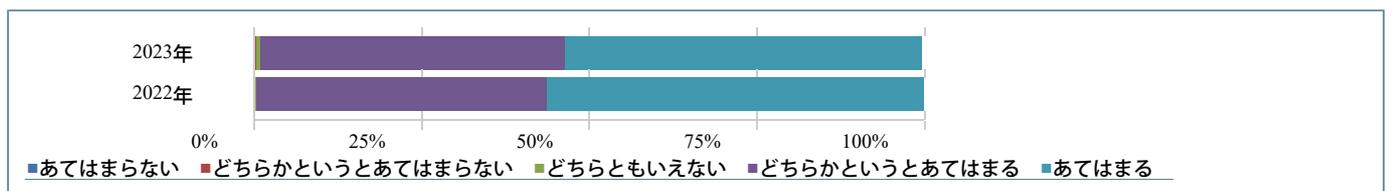
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	4	119	164	4.45
	0%	0%	1%	41%	57%	



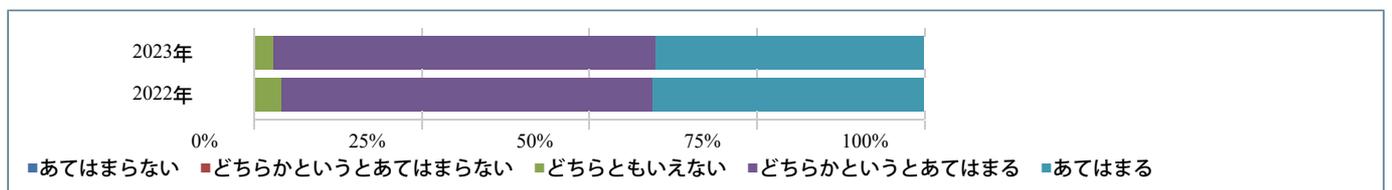
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	1	2	131	153	4.48
	0%	0%	1%	46%	53%	



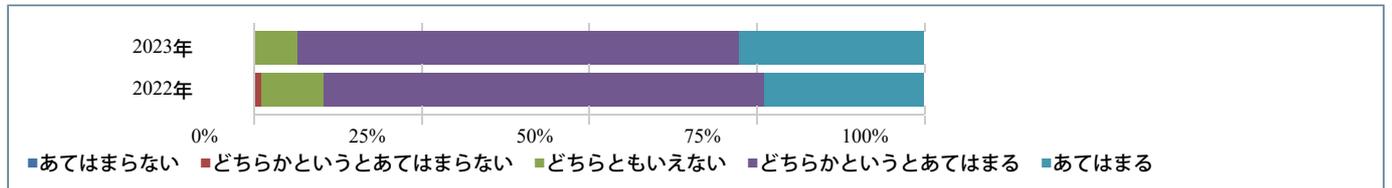
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	8	164	115	4.35
	0%	0%	3%	57%	40%	



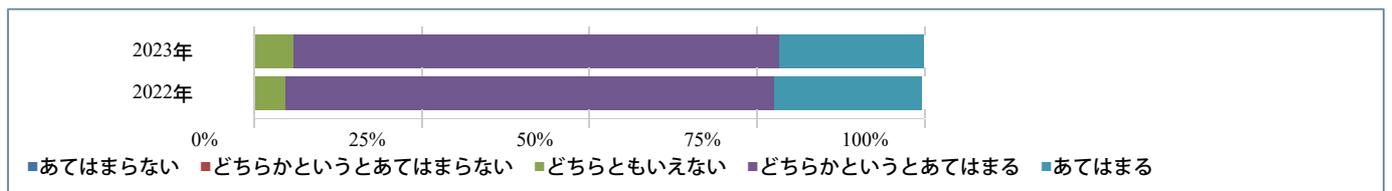
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	18	190	79	4.24
	0%	0%	6%	66%	28%	



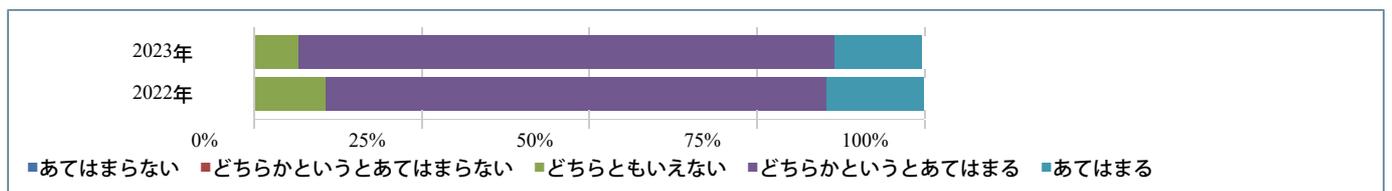
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	17	208	62	4.16
	0%	0%	6%	72%	22%	



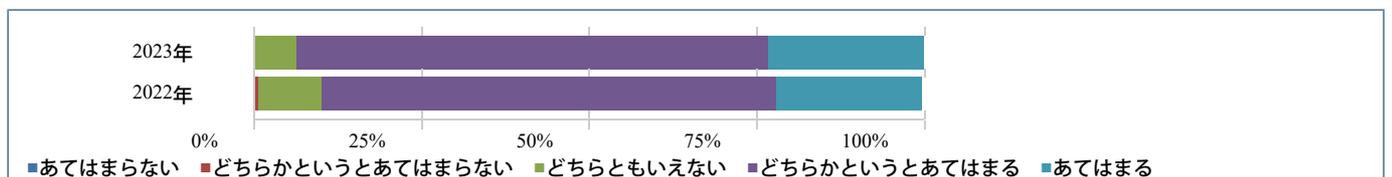
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	19	230	38	4.10
	0%	0%	7%	80%	13%	



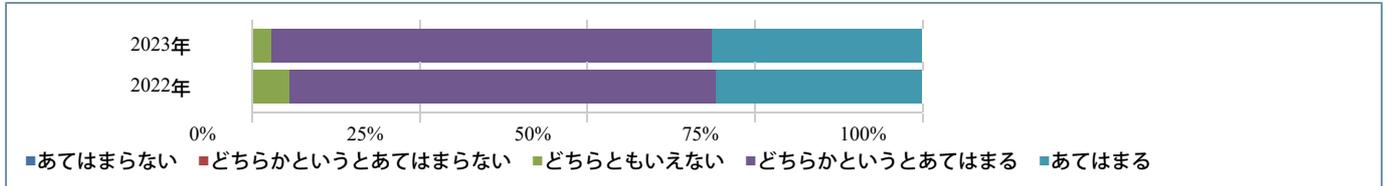
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	18	202	67	4.21
	0%	0%	6%	70%	23%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	8	189	90	4.30
	0%	0%	3%	66%	31%	



2023年 前期 授業評価アンケート 教養教育 講義 集計表

授業数

	アンケート 対象授業数	回答授業数
実数	5	5
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均 回答率
0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	20%
0%	60%	40%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	—

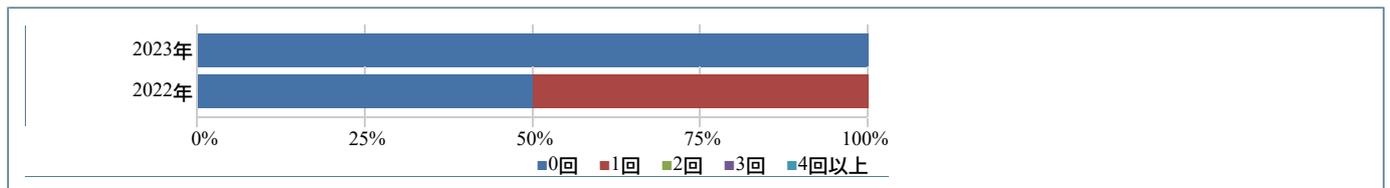
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。
例えば、平均値 0.5～1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。
学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

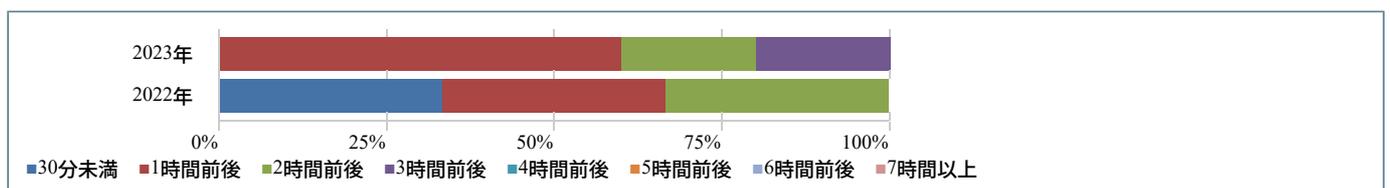
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	5	0	0	0	0	0.22
	100%	0%	0%	0%	0%	



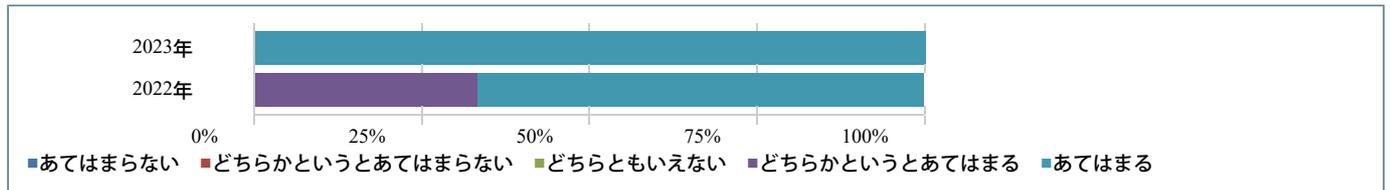
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未 満	1時間前 後	2時間前 後	3時間前 後	4時間前 後	5時間前 後	6時間前 後	7時間以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	0	3	1	1	0	0	0	0	1.67
	0%	60%	20%	20%	0%	0%	0%	0%	



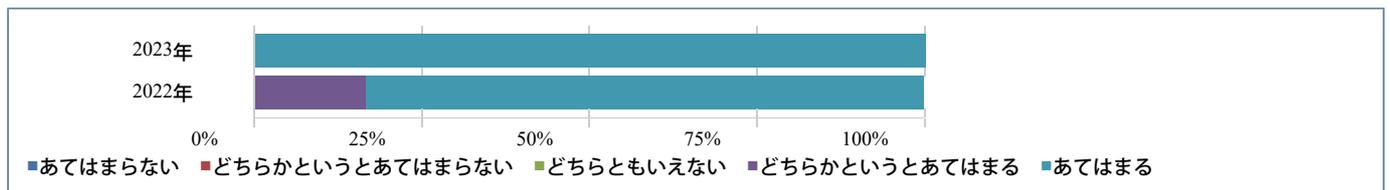
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	5	4.70
	0%	0%	0%	0%	100%	



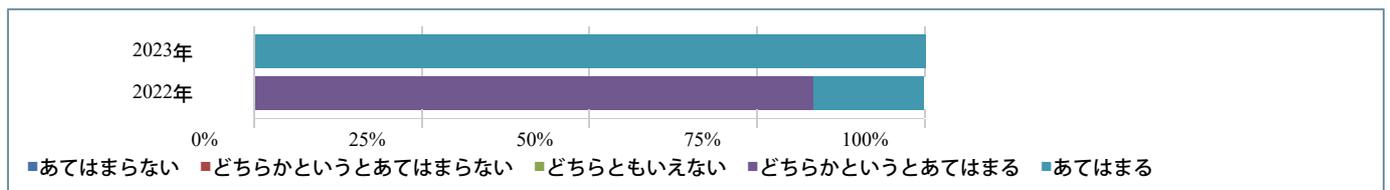
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	5	4.90
	0%	0%	0%	0%	100%	



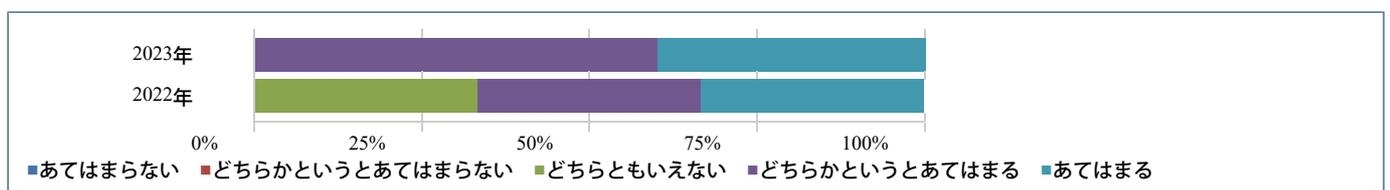
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	5	4.76
	0%	0%	0%	0%	100%	



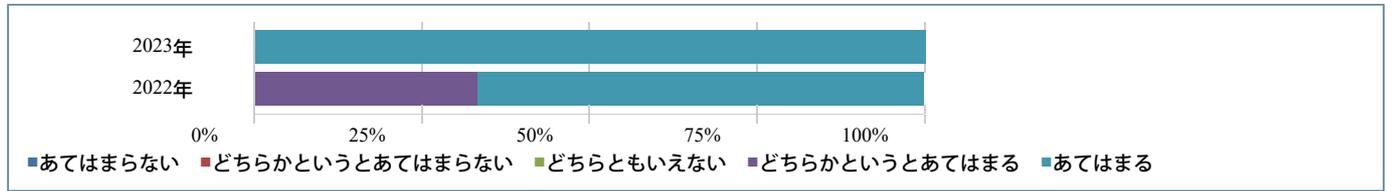
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	3	2	4.51
	0%	0%	0%	60%	40%	



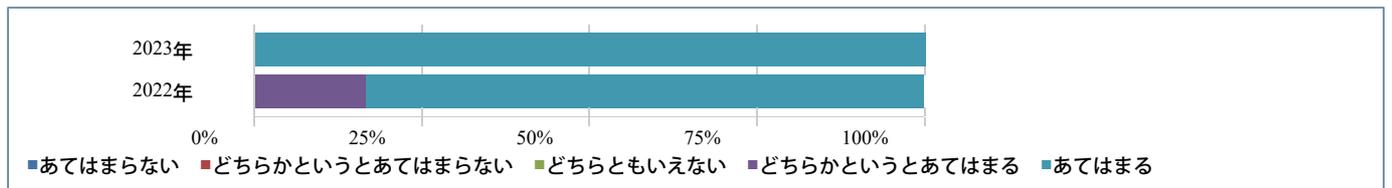
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	5	4.90
	0%	0%	0%	0%	100%	



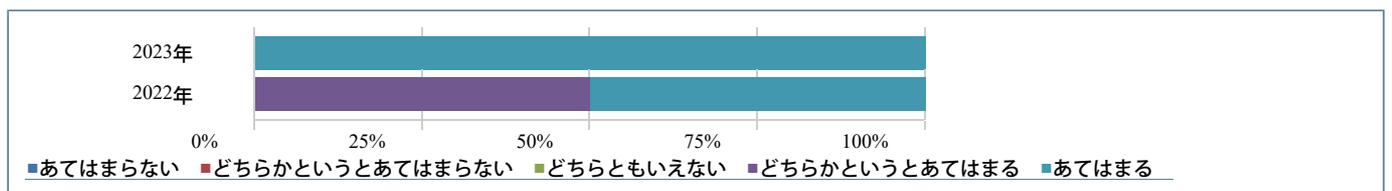
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	5	4.92
	0%	0%	0%	0%	100%	



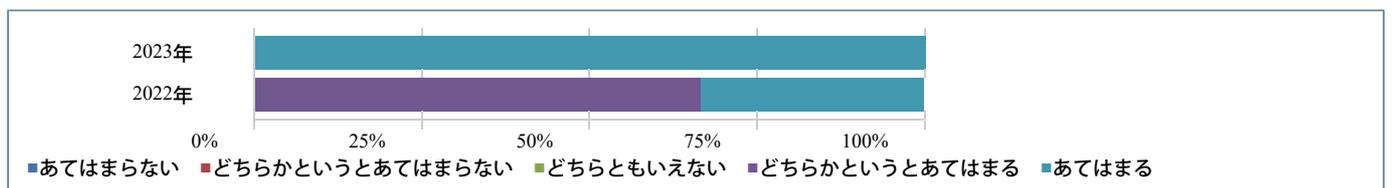
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	5	4.88
	0%	0%	0%	0%	100%	



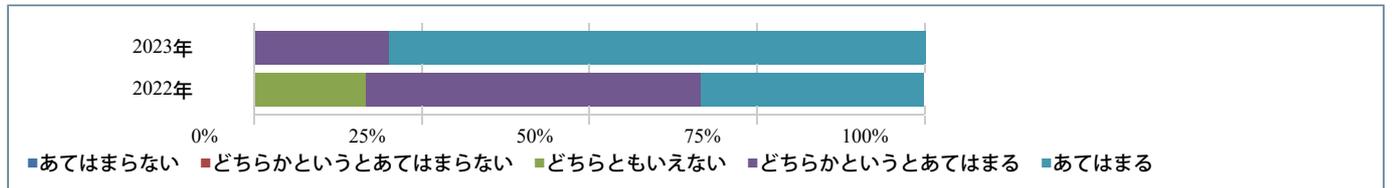
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	5	4.84
	0%	0%	0%	0%	100%	



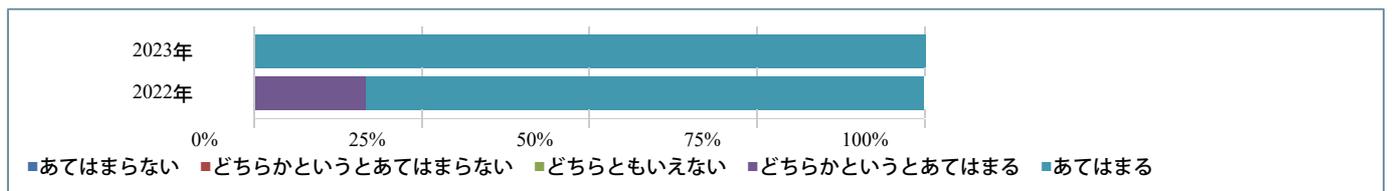
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	4	4.68
	0%	0%	0%	20%	80%	



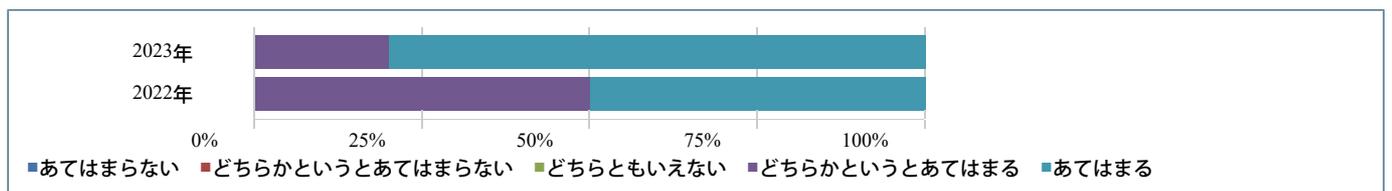
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	5	4.68
	0%	0%	0%	0%	100%	



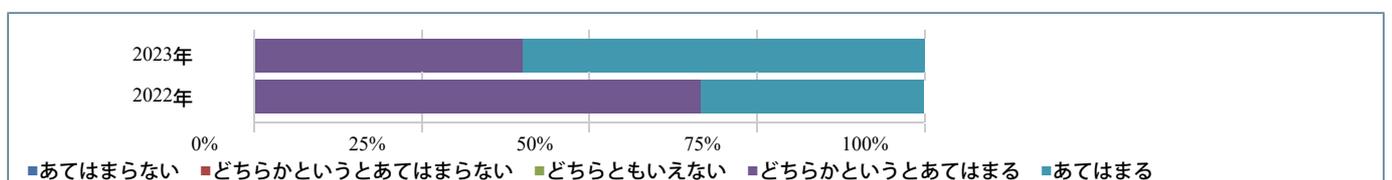
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	4	4.58
	0%	0%	0%	20%	80%	



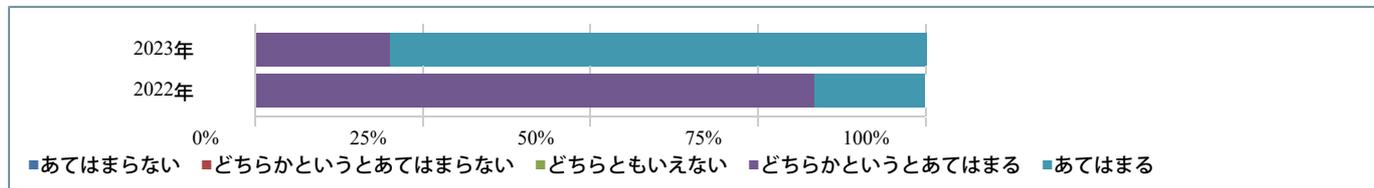
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	3	4.48
	0%	0%	0%	40%	60%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	4	4.63
	0%	0%	0%	20%	80%	



2023年 後期 授業評価アンケート 教養教育 講義 集計表

授業数

	アンケート 対象授業数	回答授業数
実数	257	256
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均 回答率
0	4	43	68	44	44	23	12	15	3	46%
0%	2%	17%	27%	17%	17%	9%	5%	6%	1%	—

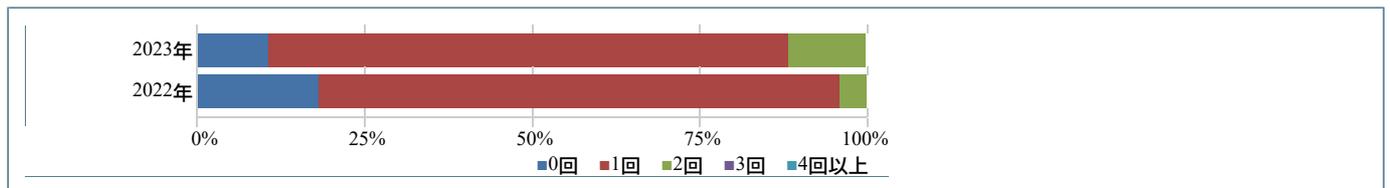
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。
例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。
学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

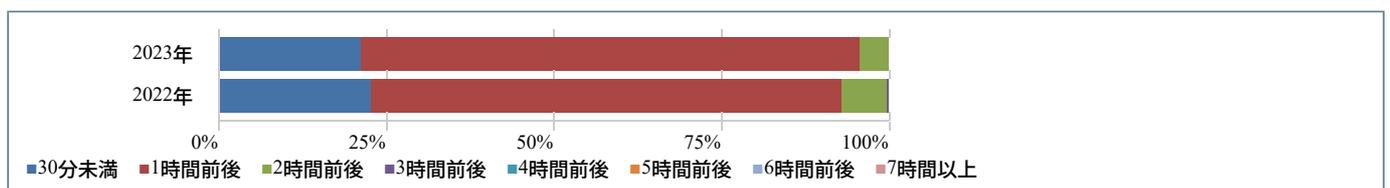
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	27 11%	199 78%	30 12%	0 0%	0 0%	0.97



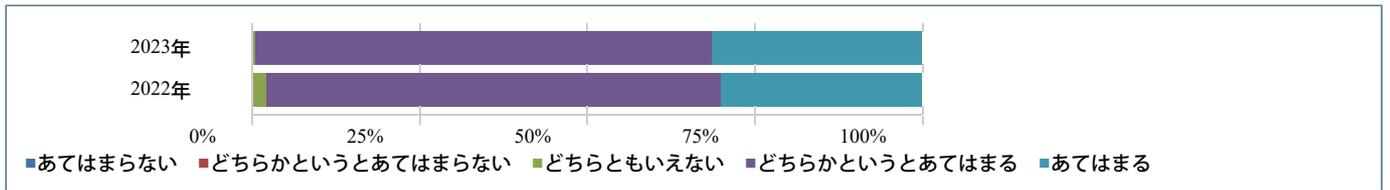
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未 満	1時間前 後	2時間前 後	3時間前 後	4時間前 後	5時間前 後	6時間前 後	7時間以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	54 21%	191 75%	11 4%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0.80



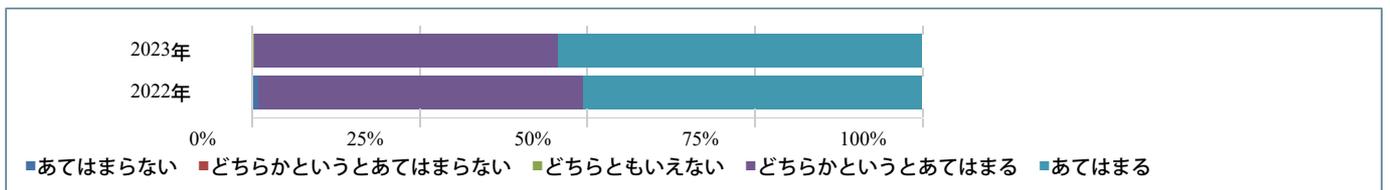
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	1	175	80	4.35
	0%	0%	0%	68%	31%	



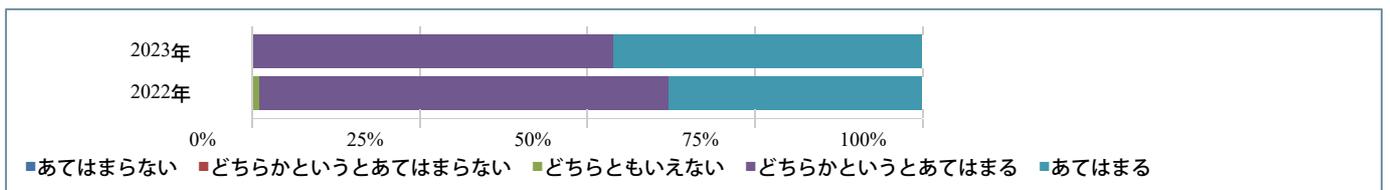
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	1	116	139	4.48
	0%	0%	0%	45%	54%	



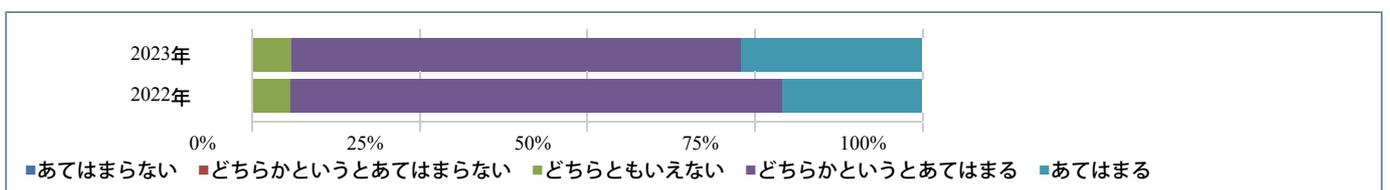
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	138	118	4.44
	0%	0%	0%	54%	46%	



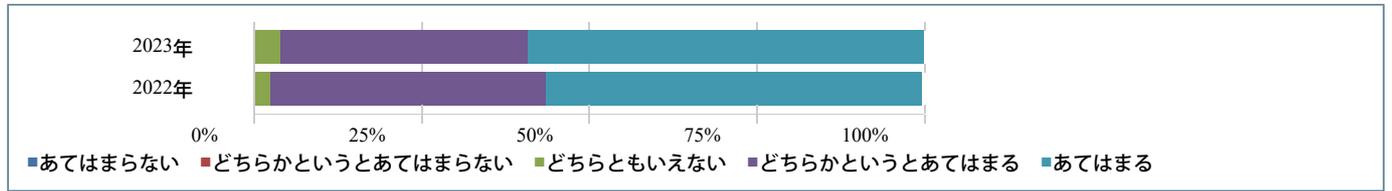
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	15	172	69	4.23
	0%	0%	6%	67%	27%	



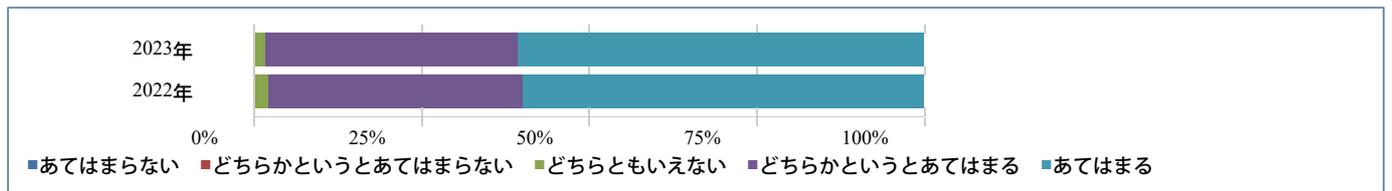
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	10	95	151	4.49
	0%	0%	4%	37%	59%	



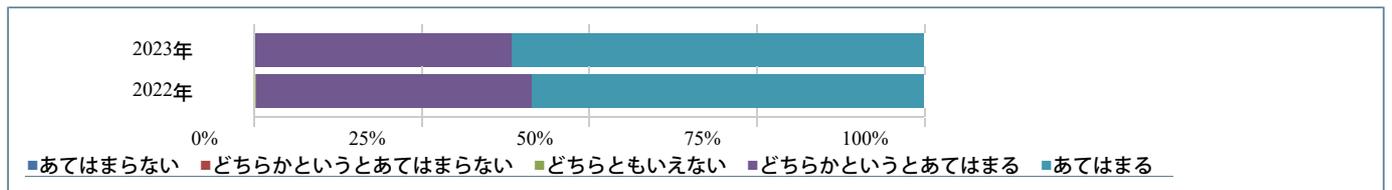
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	4	97	155	4.49
	0%	0%	2%	38%	61%	



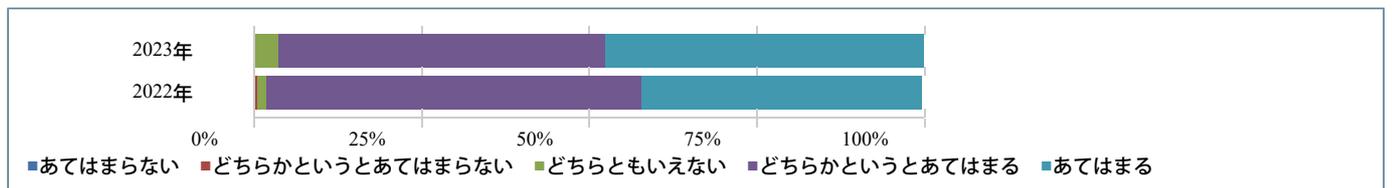
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	98	158	4.54
	0%	0%	0%	38%	62%	



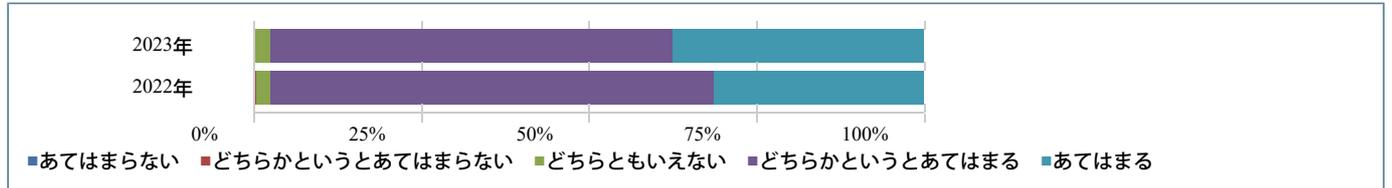
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	9	125	122	4.41
	0%	0%	4%	49%	48%	



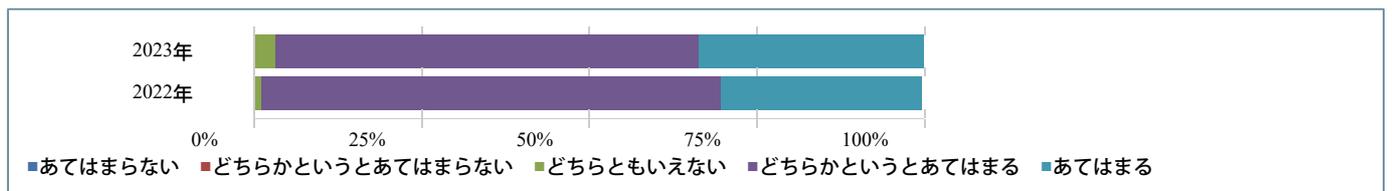
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	6	154	96	4.36
	0%	0%	2%	60%	38%	



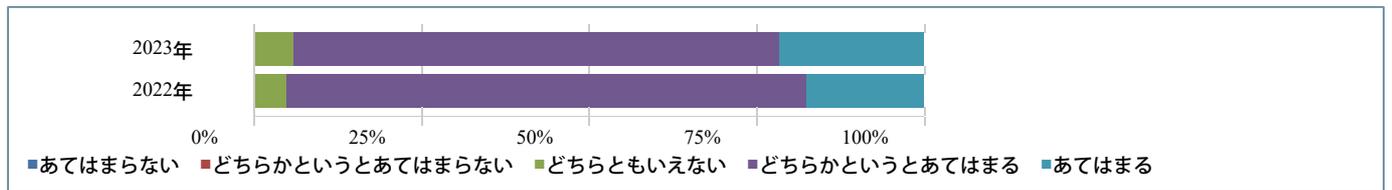
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	8	162	86	4.28
	0%	0%	3%	63%	34%	



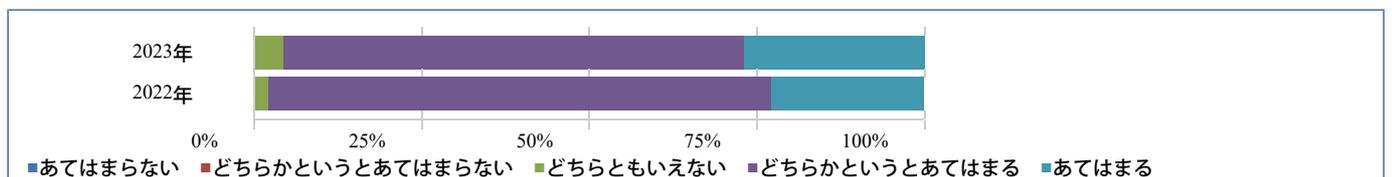
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	15	186	55	4.19
	0%	0%	6%	73%	21%	



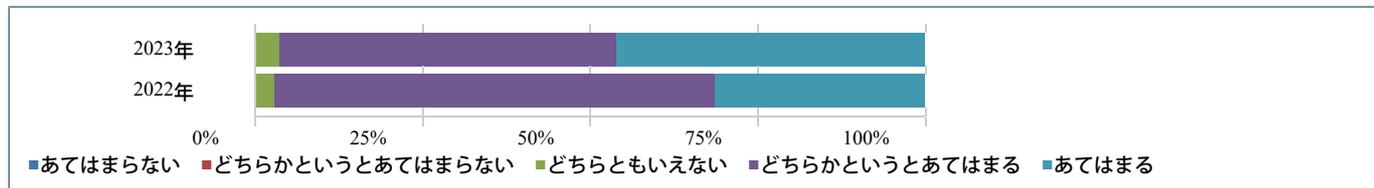
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	11	176	69	4.27
	0%	0%	4%	69%	27%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	9	129	118	4.38
	0%	0%	4%	50%	46%	



2023年 後期 授業評価アンケート 教養教育 講義 集計表

授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数
実数	3	3
比率	—	100

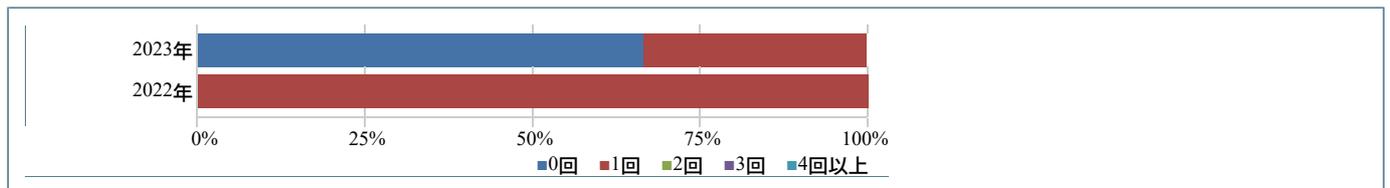
回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回答率
0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	27%
0%	67%	0%	0%	0%	33%	0%	0%	0%	0%	—

以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。
 それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。
 例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。
 また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。
 学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

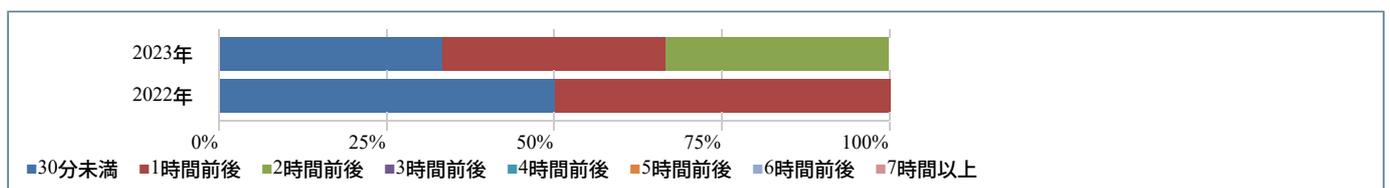
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	2 67%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0.37



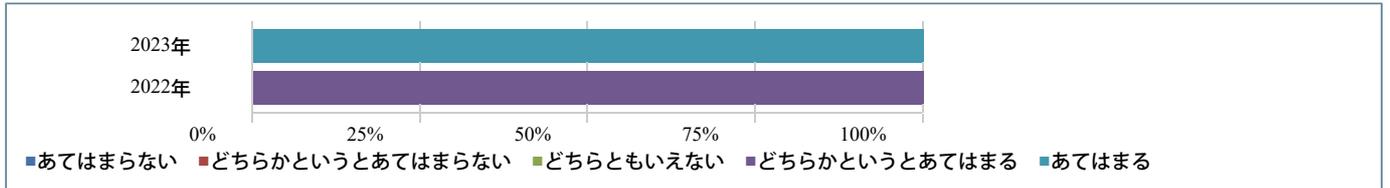
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未満	1時間前後	2時間前後	3時間前後	4時間前後	5時間前後	6時間前後	7時間以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	1 33%	1 33%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1.20



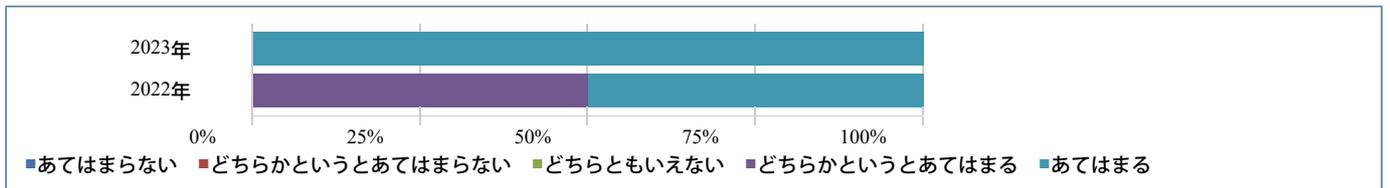
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	3	4.79
	0%	0%	0%	0%	100%	



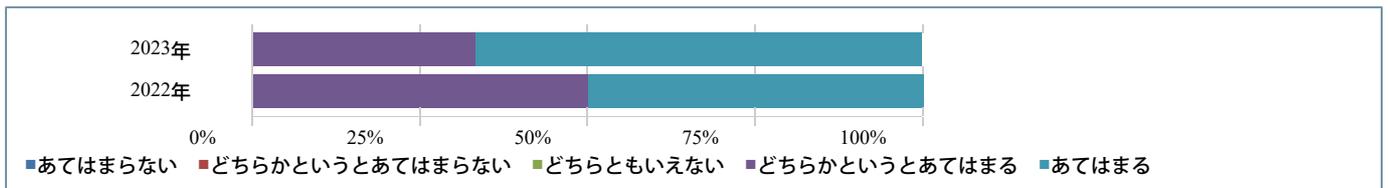
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	3	4.93
	0%	0%	0%	0%	100%	



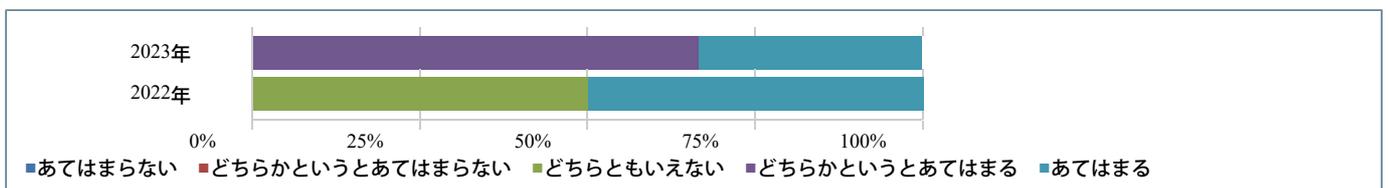
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	2	4.55
	0%	0%	0%	33%	67%	



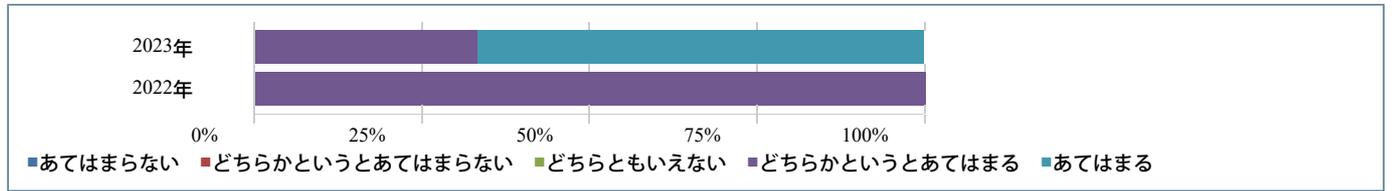
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	2	1	4.40
	0%	0%	0%	67%	33%	



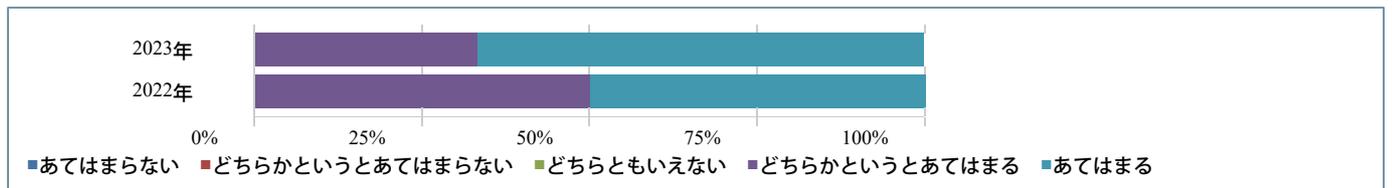
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	2	4.72
	0%	0%	0%	33%	67%	



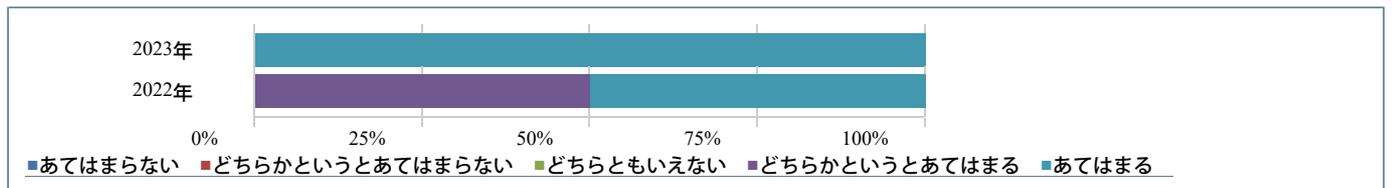
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	2	4.80
	0%	0%	0%	33%	67%	



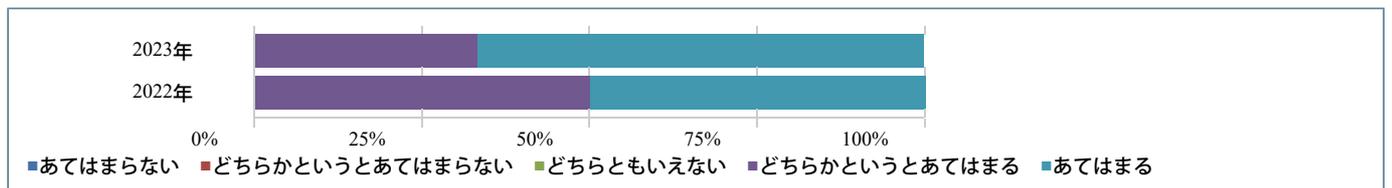
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	3	4.85
	0%	0%	0%	0%	100%	



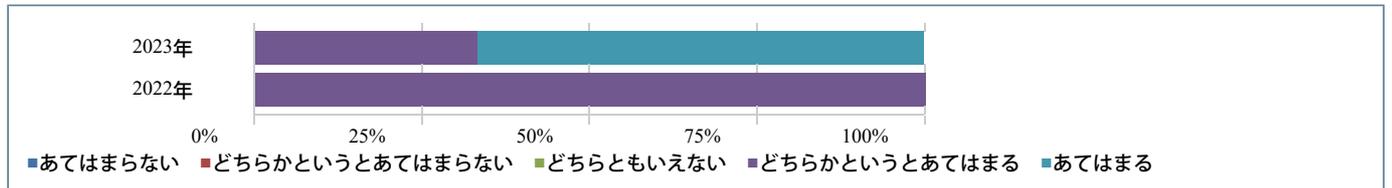
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	2	4.75
	0%	0%	0%	33%	67%	



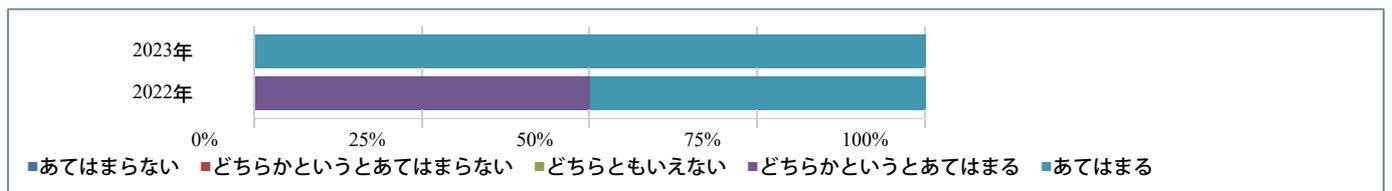
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	2	4.73
	0%	0%	0%	33%	67%	



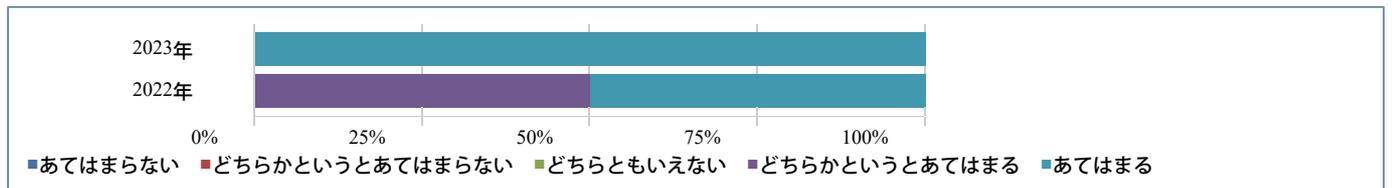
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	3	4.84
	0%	0%	0%	0%	100%	



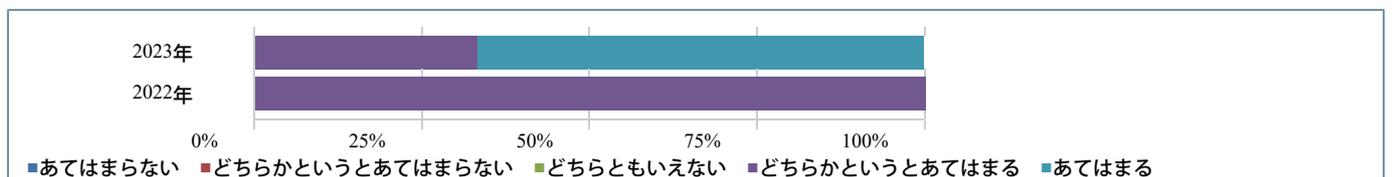
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	3	4.84
	0%	0%	0%	0%	100%	



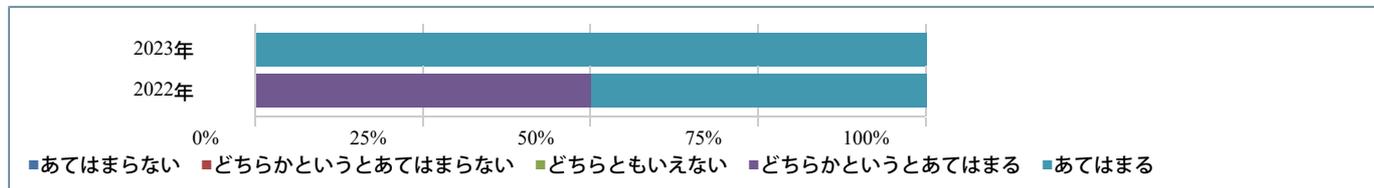
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	2	4.72
	0%	0%	0%	33%	67%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	3	4.87
	0%	0%	0%	0%	100%	



令和5年度 学生による授業評価 アンケート集計表

教養教育科目【健康・スポーツ/実技】

2023年 前期 授業評価アンケート 教養教育 スポーツ実技 集計表

授業数

	アンケート 対象授業数	回答授業数
実数	43	43
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均 回答率
0	0	0	1	1	10	19	5	3	4	67%
0%	0%	0%	2%	2%	23%	44%	12%	7%	9%	—

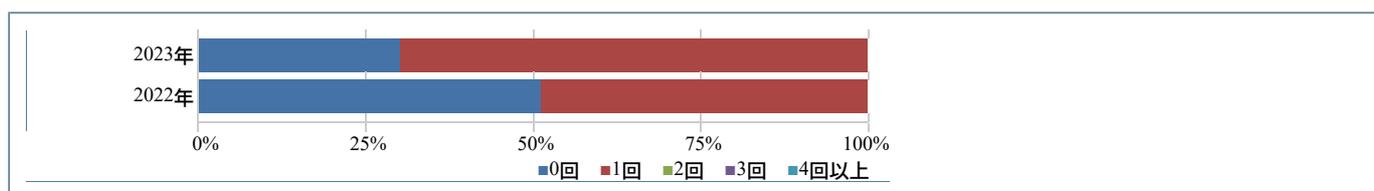
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

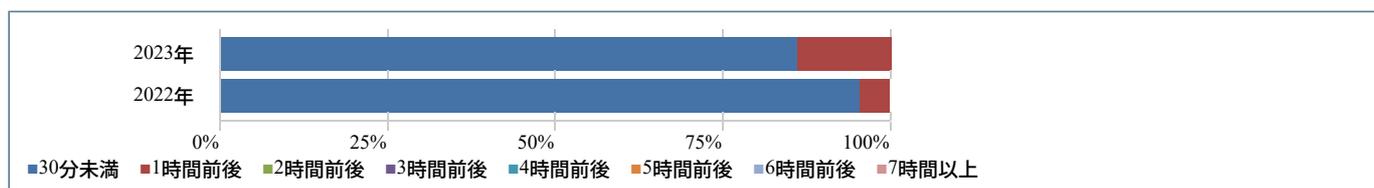
Q1.この授業を何回欠席しましたか。

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	13 30%	30 70%	0 0%	0 0%	0 0%	0.67



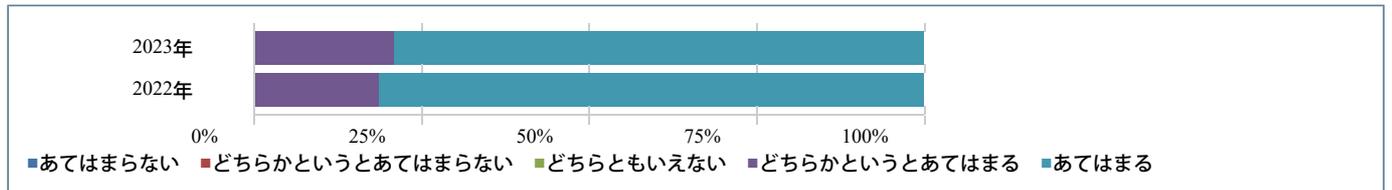
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか。

選択肢	30分未 満	1時間前 後	2時間前 後	3時間前 後	4時間前 後	5時間前 後	6時間前 後	7時間以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	37 86%	6 14%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0.23



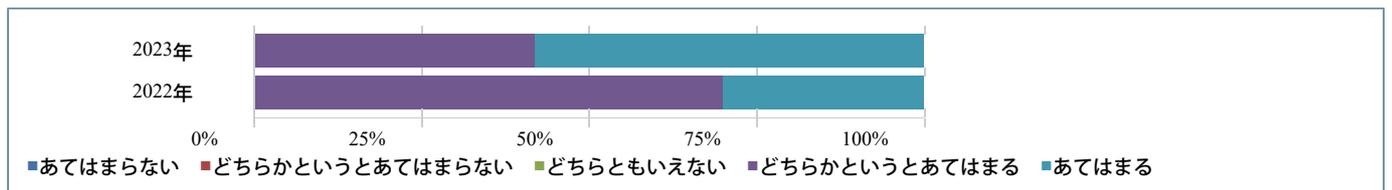
Q3.この授業に積極的に取り組んだ。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	9	34	4.66
	0%	0%	0%	21%	79%	



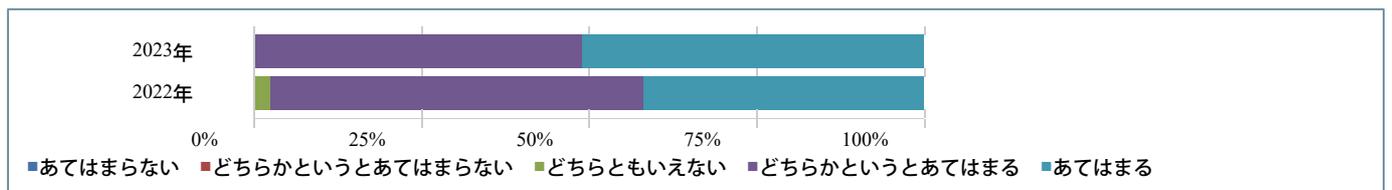
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	18	25	4.49
	0%	0%	0%	42%	58%	



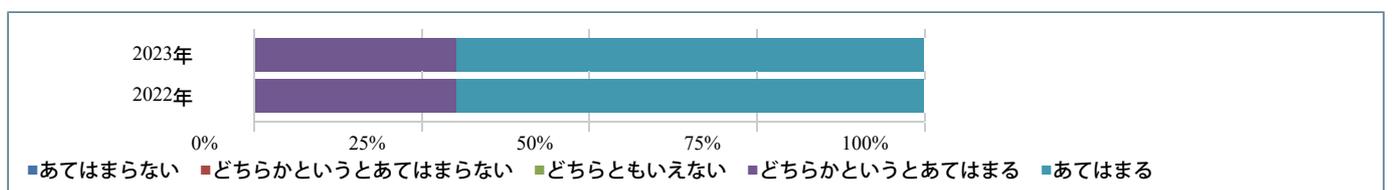
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	21	22	4.47
	0%	0%	0%	49%	51%	



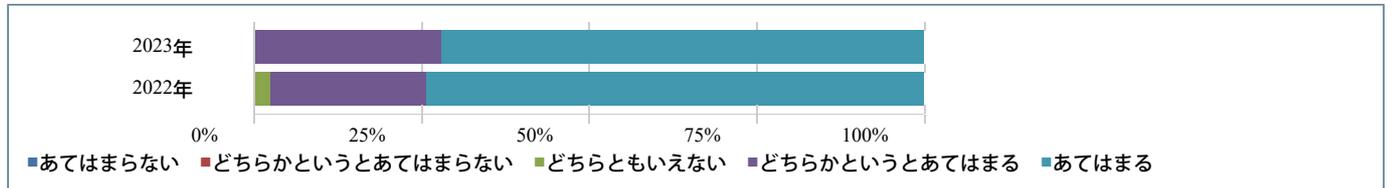
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	13	30	4.59
	0%	0%	0%	30%	70%	



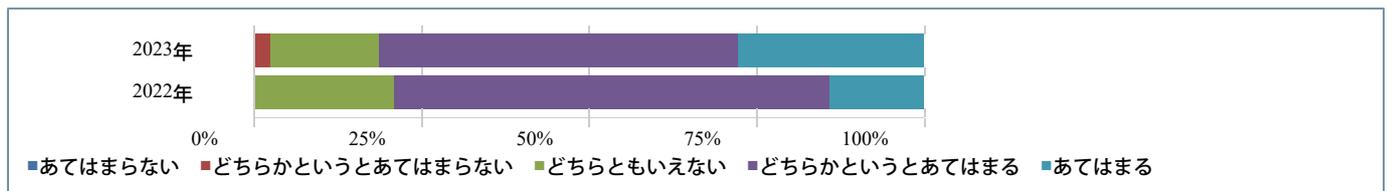
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	12	31	4.64
	0%	0%	0%	28%	72%	



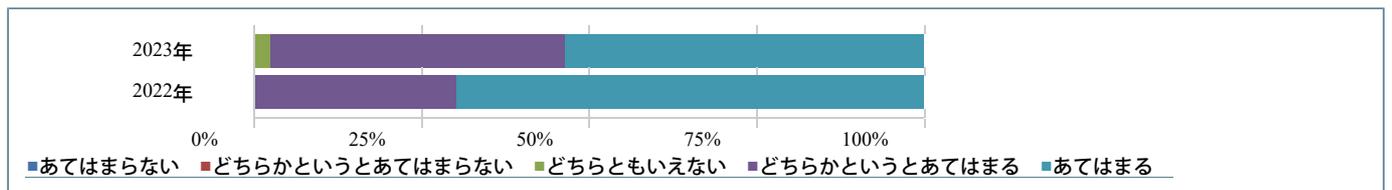
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	1	7	23	12	4.02
	0%	2%	16%	53%	28%	



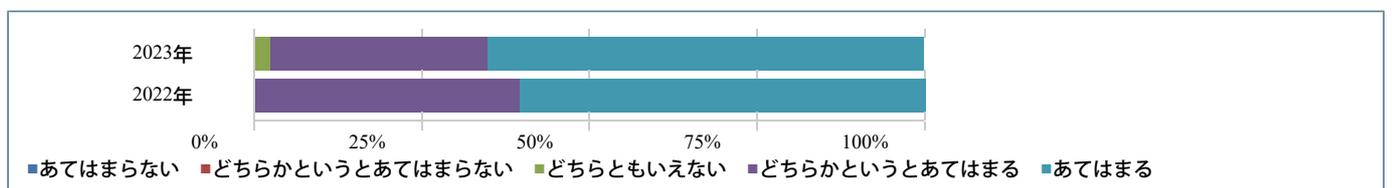
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	19	23	4.45
	0%	0%	2%	44%	53%	



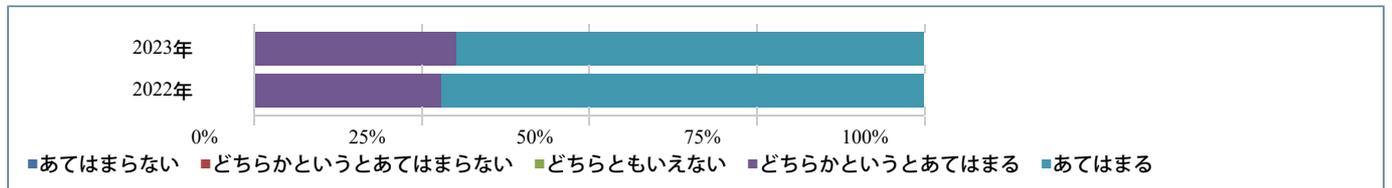
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	14	28	4.54
	0%	0%	2%	33%	65%	



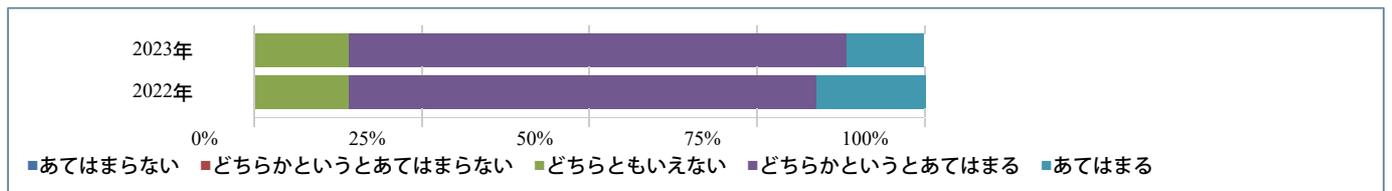
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	13	30	4.60
	0%	0%	0%	30%	70%	



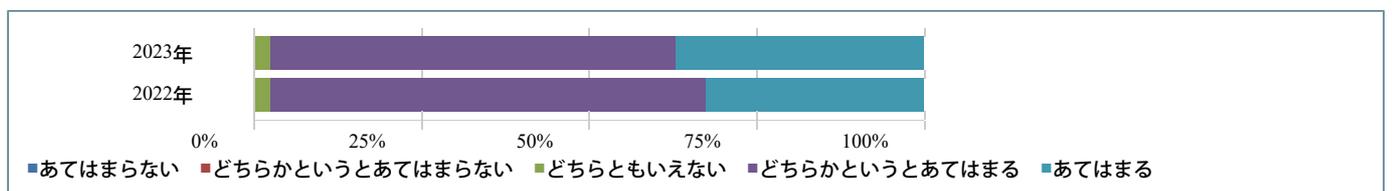
Q12.学生に質問をする機会が与えられた。(オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む)

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	6	32	5	4.06
	0%	0%	14%	74%	12%	



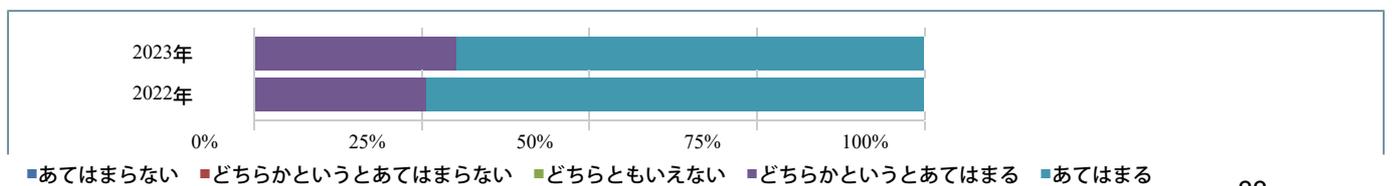
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	26	16	4.33
	0%	0%	2%	60%	37%	



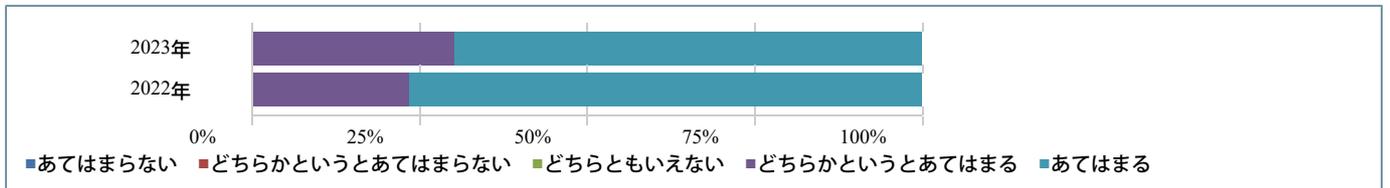
Q14.この授業を全体として理解できた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	13	30	4.59
	0%	0%	0%	30%	70%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	13	30	4.59
	0%	0%	0%	30%	70%	



2023年 後期 授業評価アンケート 教養教育 スポーツ実技 集計表

授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数
実数	3	1
比率	—	33

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回答率
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	20%
0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	—

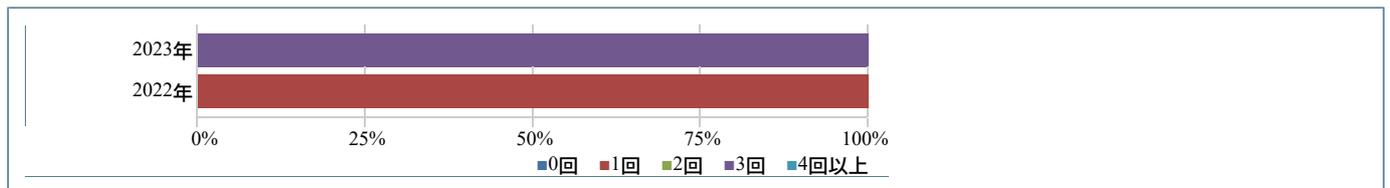
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。例えば、平均値 0.5～1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

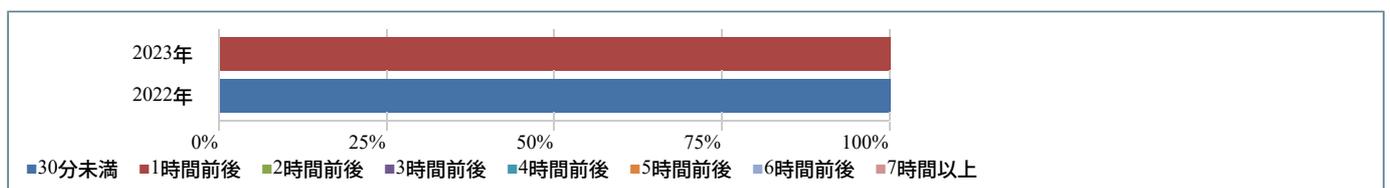
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	0	0	0	1	0	3.00
	0%	0%	0%	100%	0%	



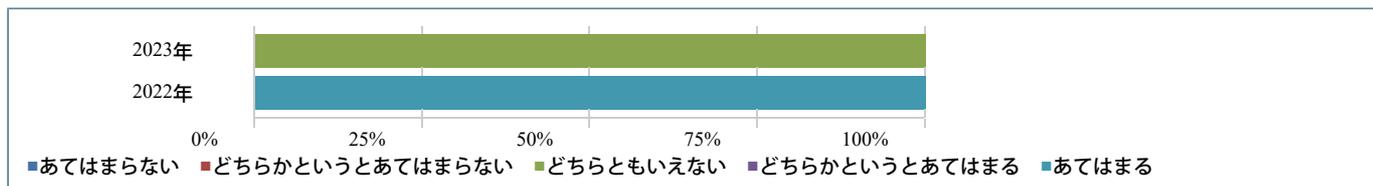
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未満	1時間前後	2時間前後	3時間前後	4時間前後	5時間前後	6時間前後	7時間以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	0	1	0	0	0	0	0	0	1.00
	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	



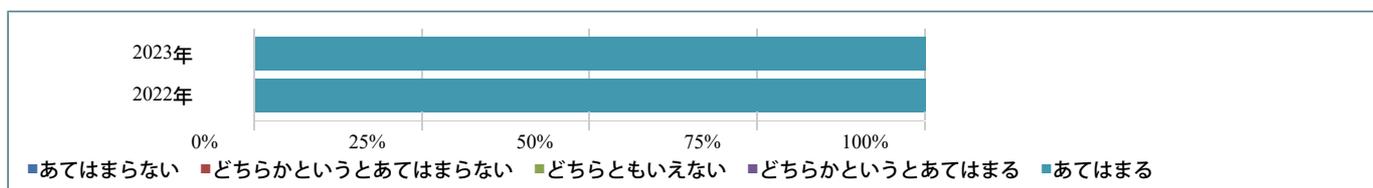
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	1	0	0	3.00
	0%	0%	100%	0%	0%	



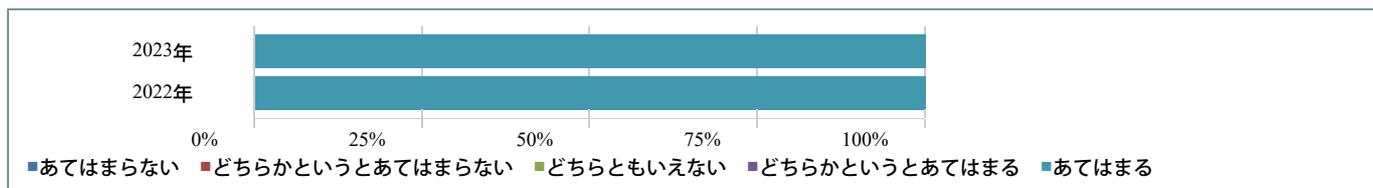
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



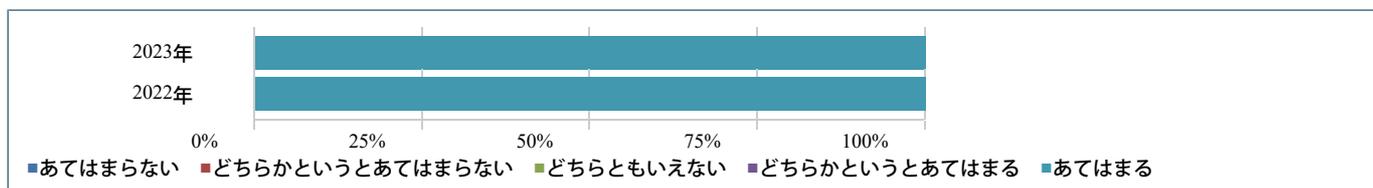
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



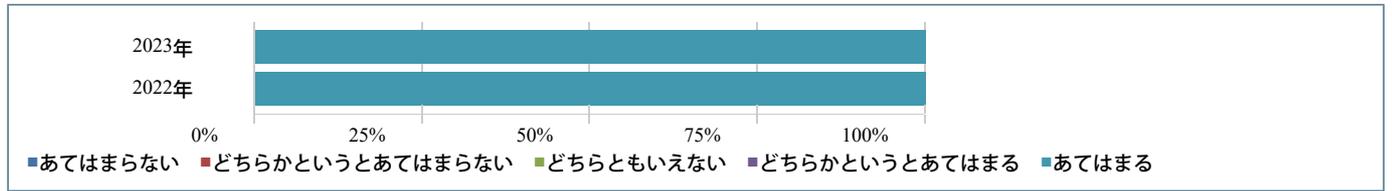
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



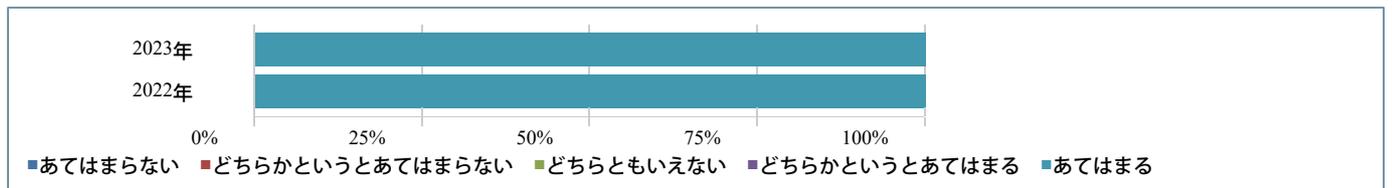
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



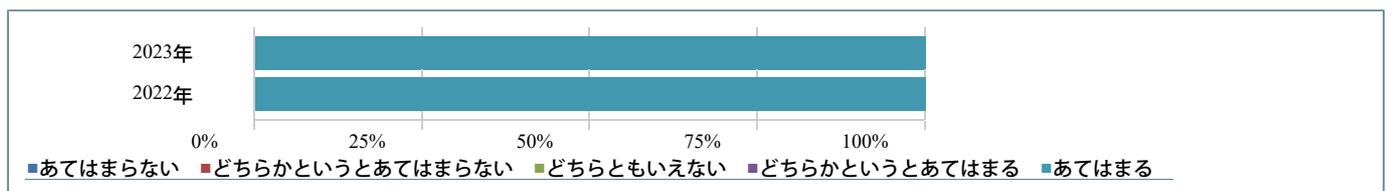
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



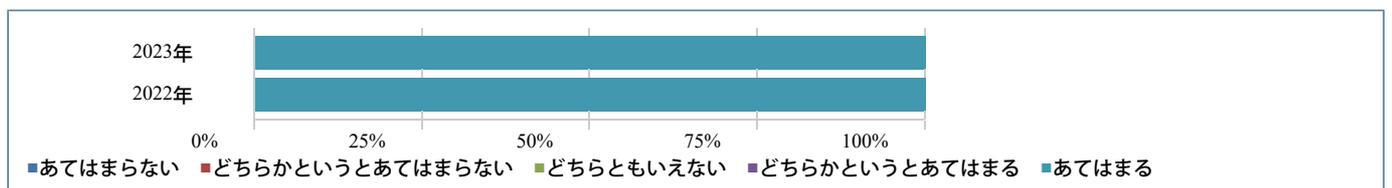
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



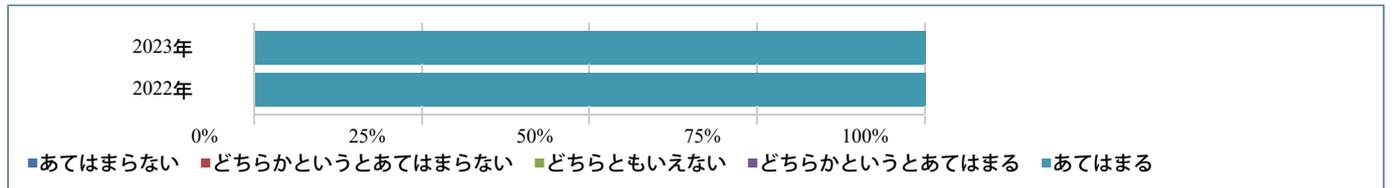
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



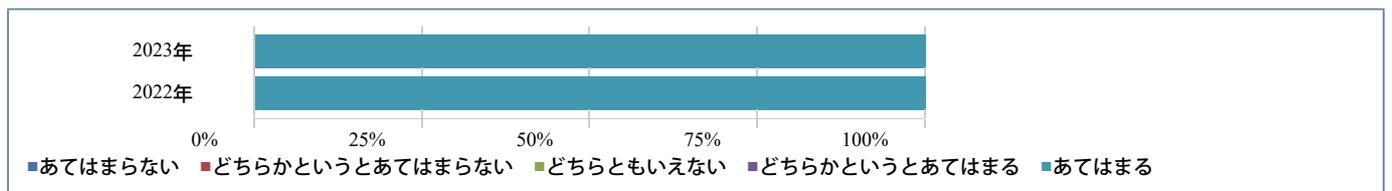
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



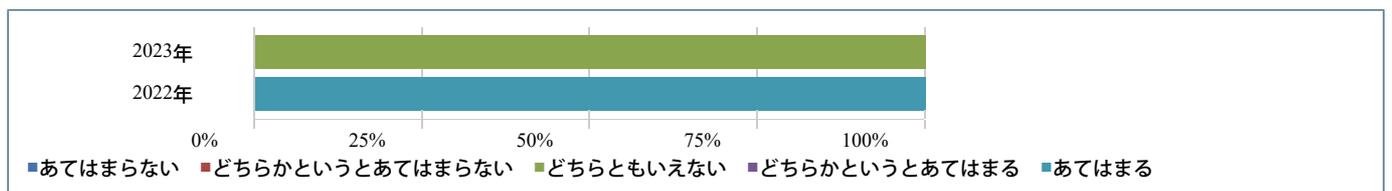
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	1	5.00
	0%	0%	0%	0%	100%	



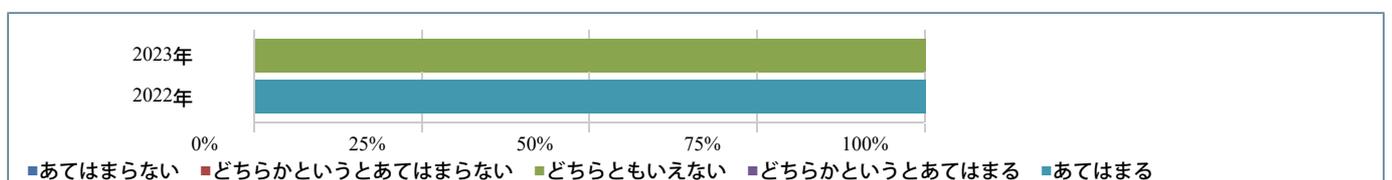
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	0	0	3.00
	0%	0%	100%	0%	0%	



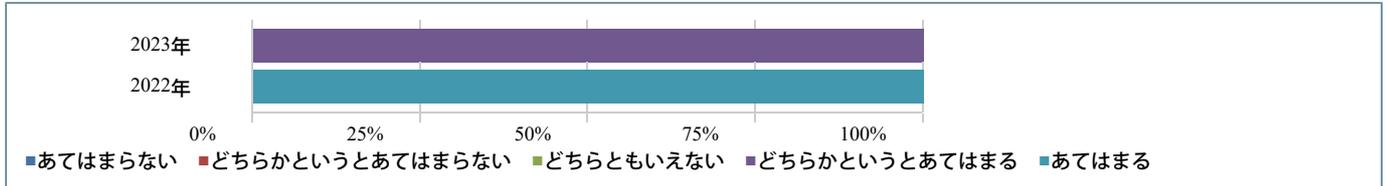
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	0	0	3.00
	0%	0%	100%	0%	0%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	0	4.00
	0%	0%	0%	100%	0%	



令和5年度 学生による授業評価 アンケート集計表

教養教育科目【健康・スポーツ/講義】

2023年 後期 授業評価アンケート 教養教育 スポーツ講義 集計表

授業数

	アンケート 対象授業数	回答授業数
実数	9	9
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均 回答率
0	0	0	1	5	1	1	1	0	0	51%
0%	0%	0%	11%	56%	11%	11%	11%	0%	0%	—

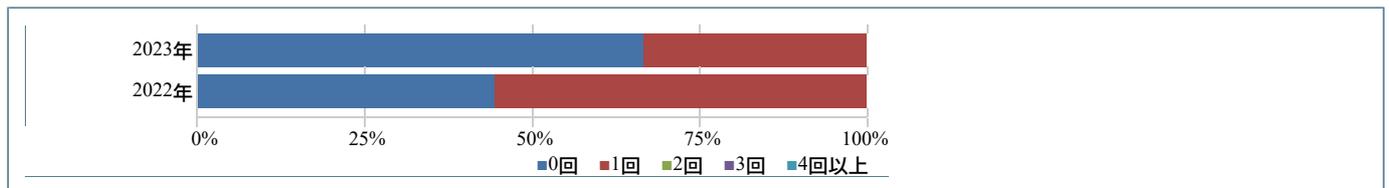
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。
例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。
学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

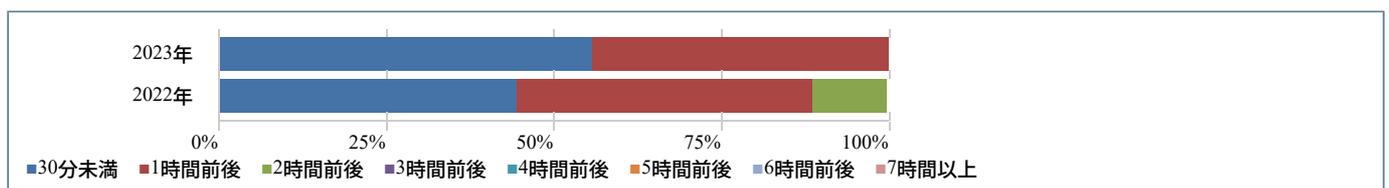
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	6 67%	3 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0.43



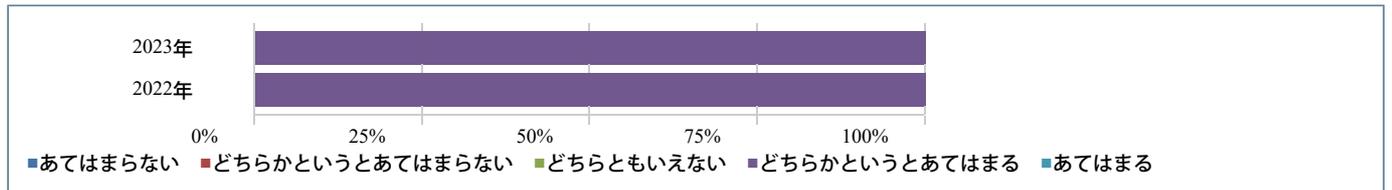
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未 満	1時間前 後	2時間前 後	3時間前 後	4時間前 後	5時間前 後	6時間前 後	7時間以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	5 56%	4 44%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0.63



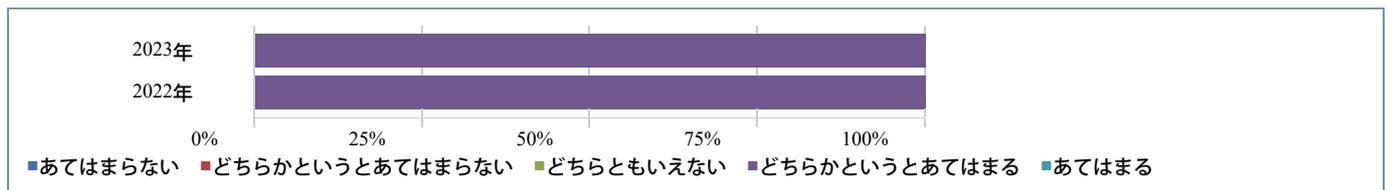
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	9	0	4.07
	0%	0%	0%	100%	0%	



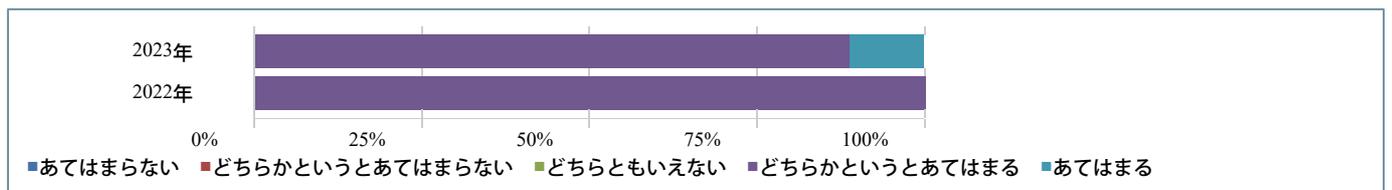
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	9	0	4.30
	0%	0%	0%	100%	0%	



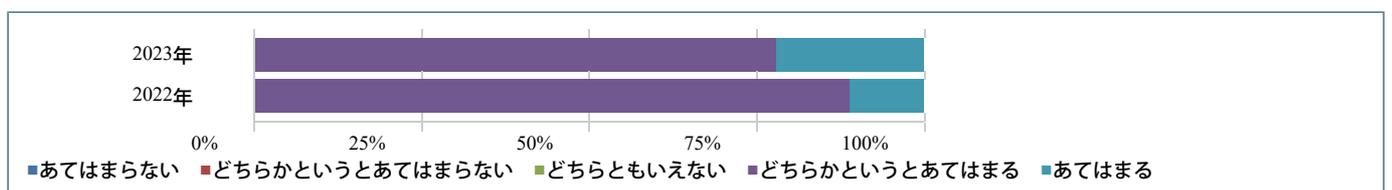
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	8	1	4.38
	0%	0%	0%	89%	11%	



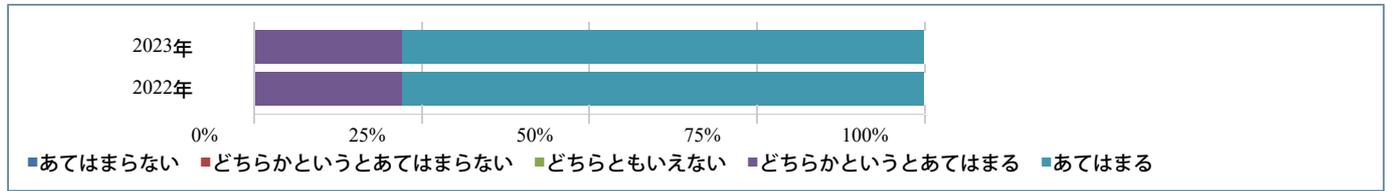
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	7	2	4.36
	0%	0%	0%	78%	22%	



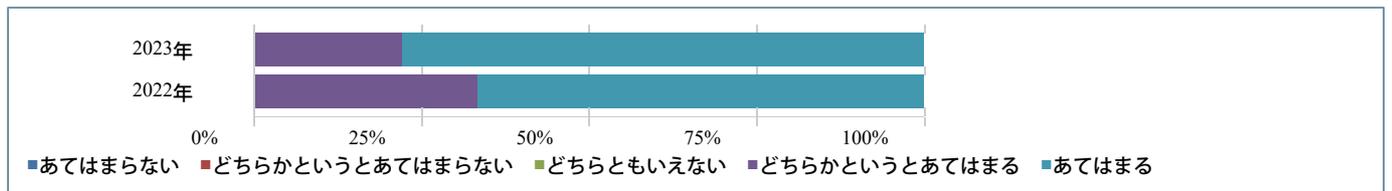
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	7	4.62
	0%	0%	0%	22%	78%	



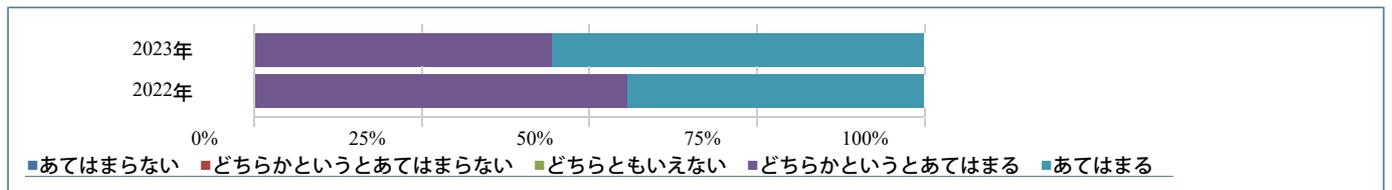
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	7	4.61
	0%	0%	0%	22%	78%	



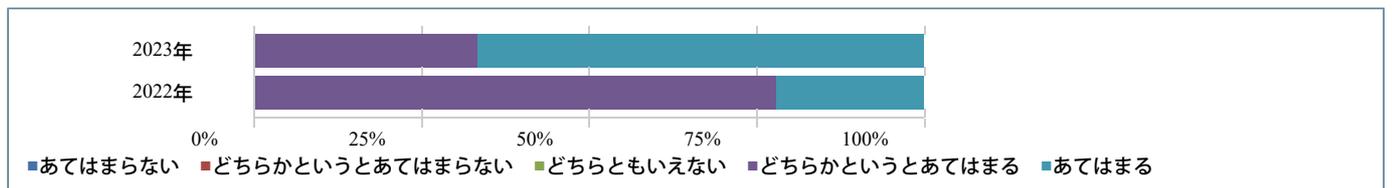
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	4	5	4.52
	0%	0%	0%	44%	56%	



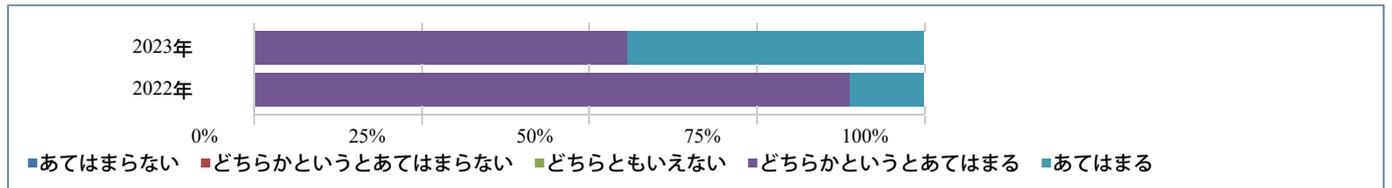
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	3	6	4.52
	0%	0%	0%	33%	67%	



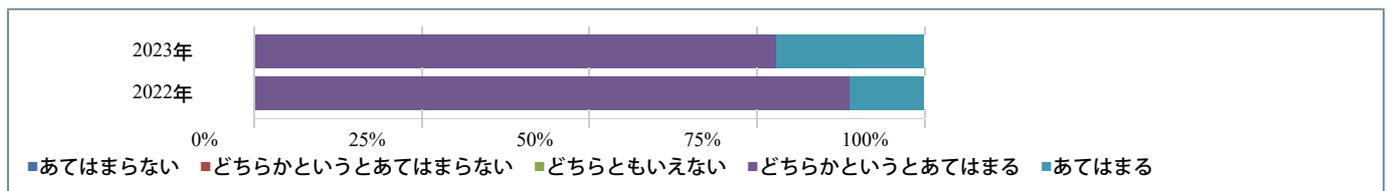
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	5	4	4.52
	0%	0%	0%	56%	44%	



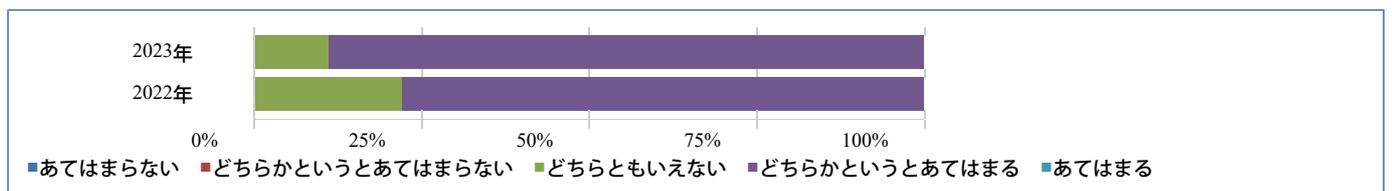
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	7	2	4.18
	0%	0%	0%	78%	22%	



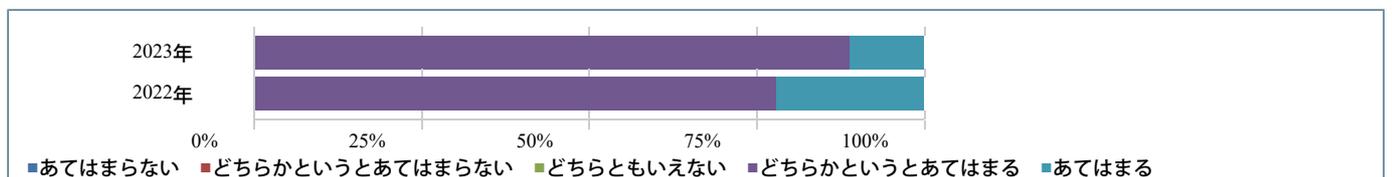
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	1	8	0	4.00
	0%	0%	11%	89%	0%	



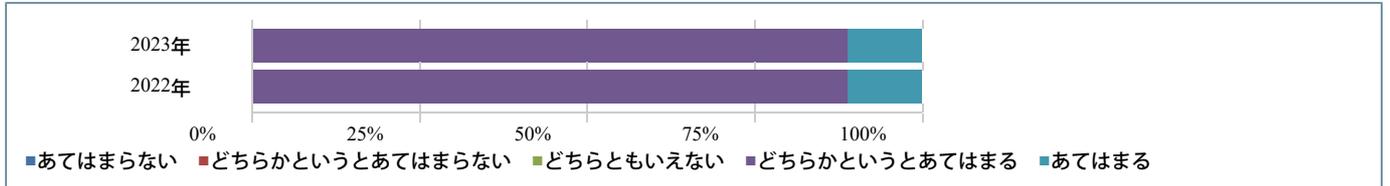
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	8	1	4.34
	0%	0%	0%	89%	11%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	8	1	4.34
	0%	0%	0%	89%	11%	



令和5年度 学生による授業評価 アンケート集計表

教養教育科目【実験科目】

2023年 前期 授業評価アンケート 教養教育 実験 集計表

授業数

	アンケート 対象授業数	回答授業数
実数	2	2
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均 回答率
0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	71%
0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	—

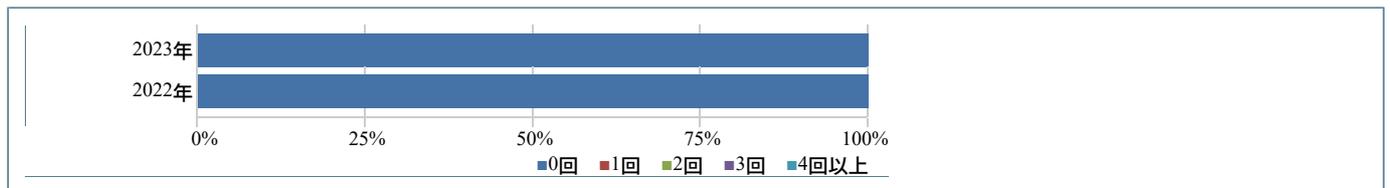
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅¹の階級で示している。
例えば、平均値 0.5 ～ 1.5 の欄に 10 という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が 0.5 以上 1.5 未満であった授業が 10 あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。
学年別の集計は、当該学年の学生が 5 人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

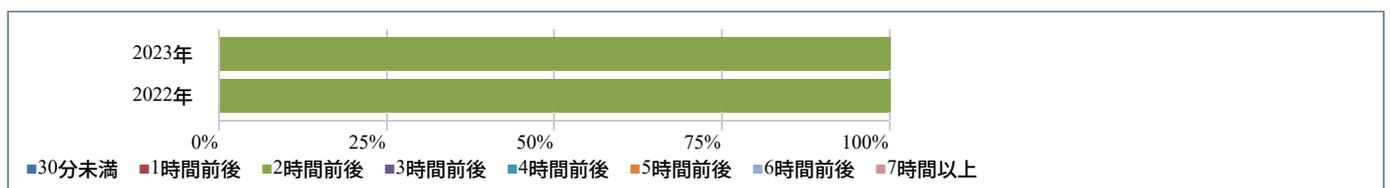
Q1.この授業を何回欠席しましたか。

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	2 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0.14



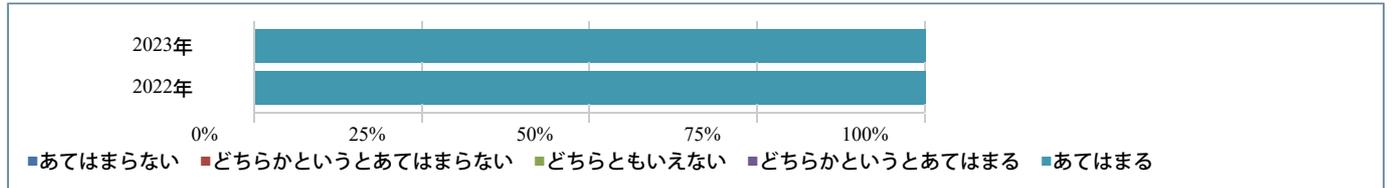
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか。

選択肢	30分未 満	1時間前 後	2時間前 後	3時間前 後	4時間前 後	5時間前 後	6時間前 後	7時間以上	平均値 の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	0 0%	0 0%	2 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	2.08



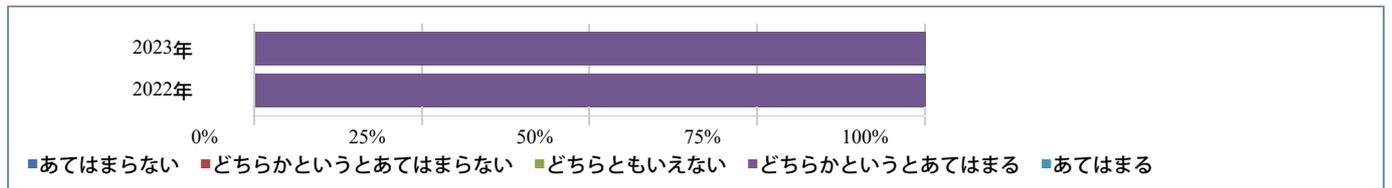
Q3.この授業に積極的に取り組んだ。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	2	4.79
	0%	0%	0%	0%	100%	



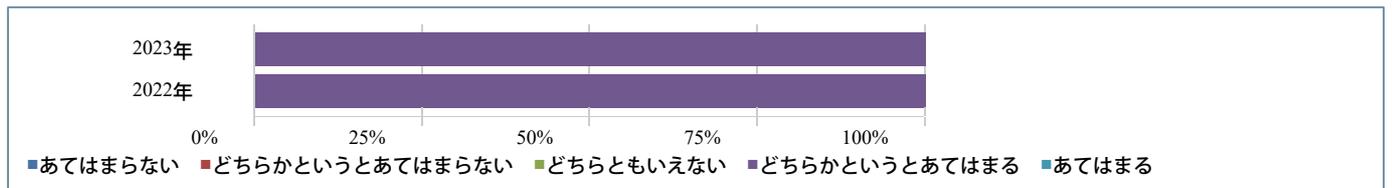
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	2	0	4.06
	0%	0%	0%	100%	0%	



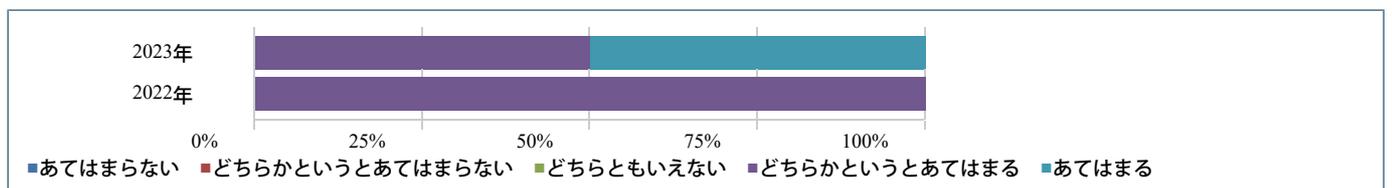
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	2	0	4.37
	0%	0%	0%	100%	0%	



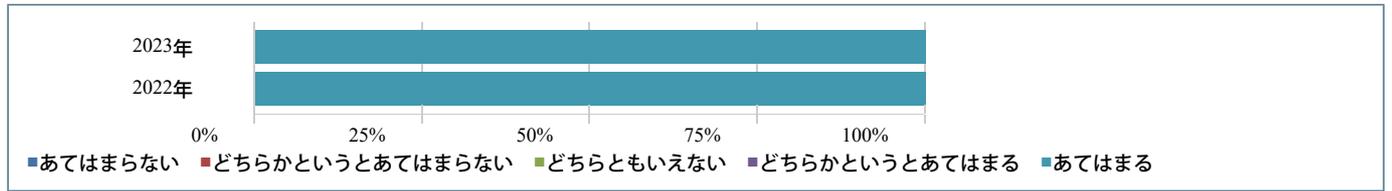
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	1	4.40
	0%	0%	0%	50%	50%	



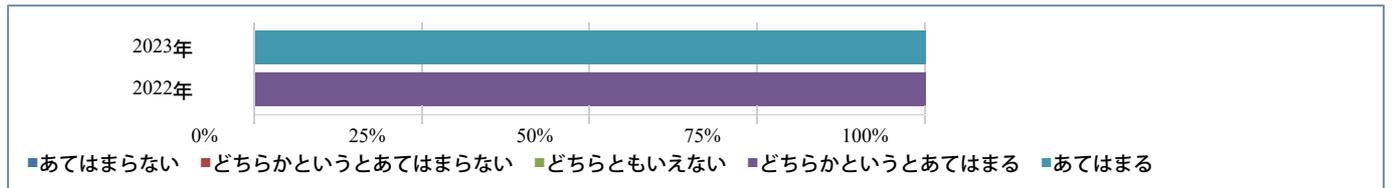
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.71
	0%	0%	0%	0%	100%	



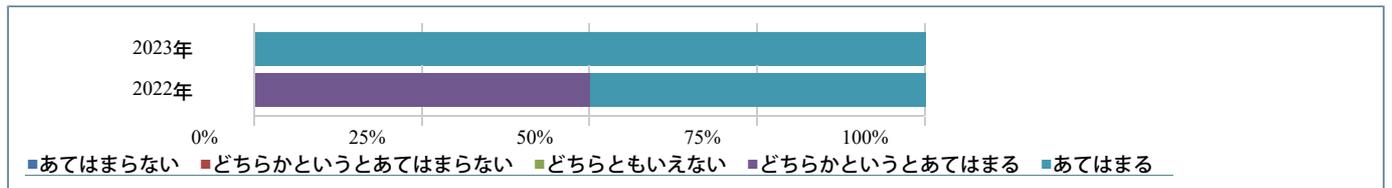
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.56
	0%	0%	0%	0%	100%	



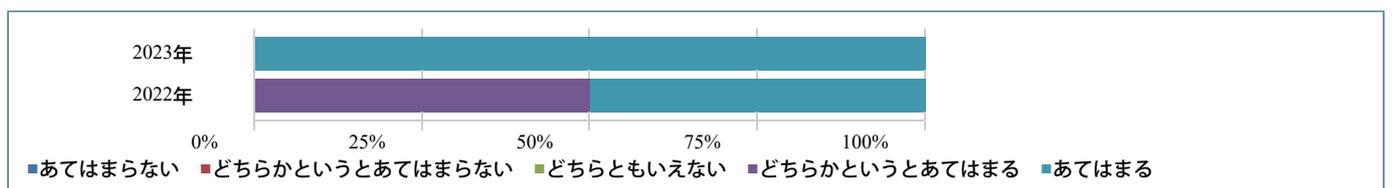
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.66
	0%	0%	0%	0%	100%	



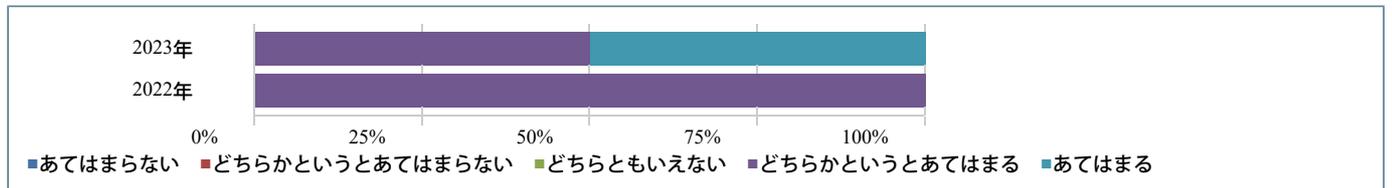
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.56
	0%	0%	0%	0%	100%	



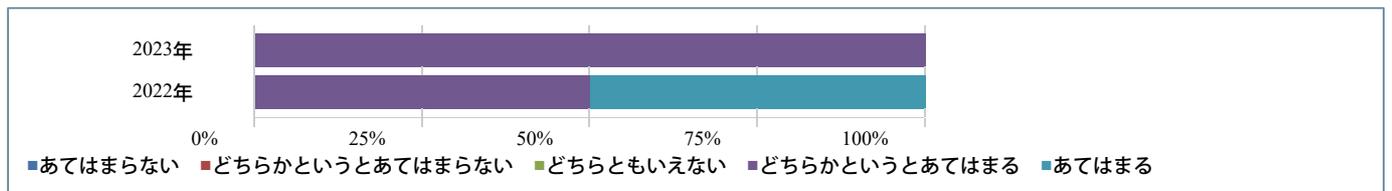
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0 0%	0 0%	0 0%	1 50%	1 50%	4.50



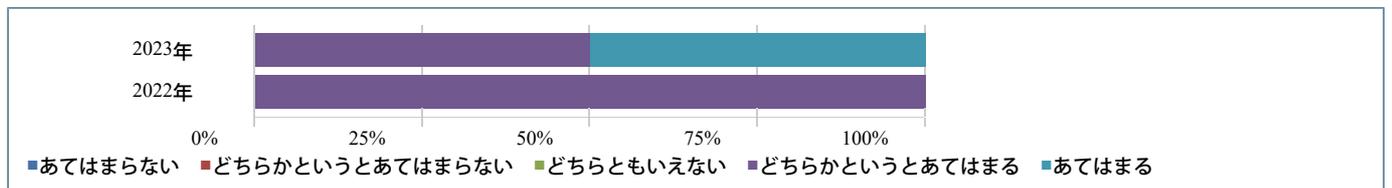
Q12.学生に質問をする機会が与えられた。(オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む)

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0 0%	0 0%	0 0%	2 100%	0 0%	4.28



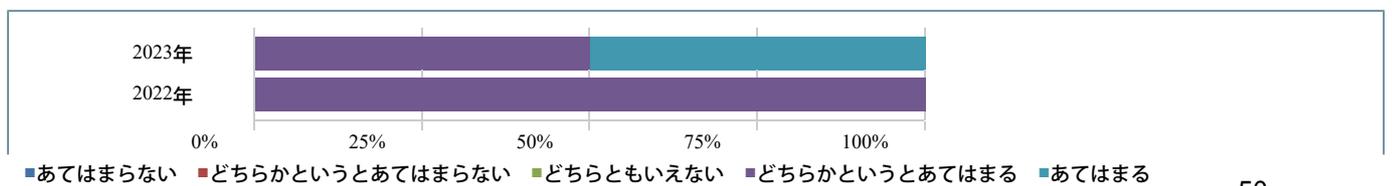
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0 0%	0 0%	0 0%	1 50%	1 50%	4.37



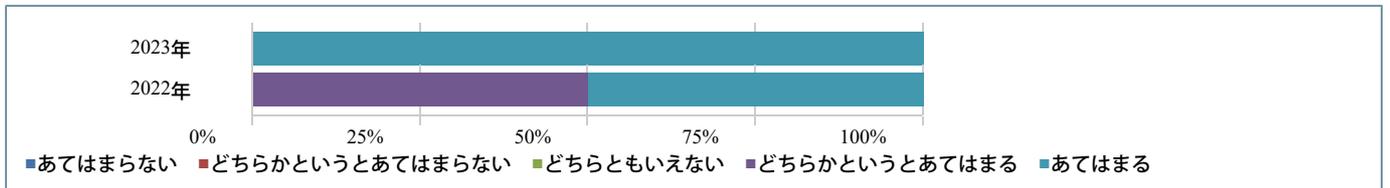
Q14.この授業を全体として理解できた。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0 0%	0 0%	0 0%	1 50%	1 50%	4.43



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した。

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	0	2	4.56
	0%	0%	0%	0%	100%	



2023年 後期 授業評価アンケート 教養教育 実験 集計表

授業数

	アンケート対象授業数	回答授業数
実数	2	2
比率	—	100

回答率

～10%	～20%	～30%	～40%	～50%	～60%	～70%	～80%	～90%	90%～	平均回答率
0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	42%
0%	0%	0%	50%	50%	0%	0%	0%	0%	0%	—

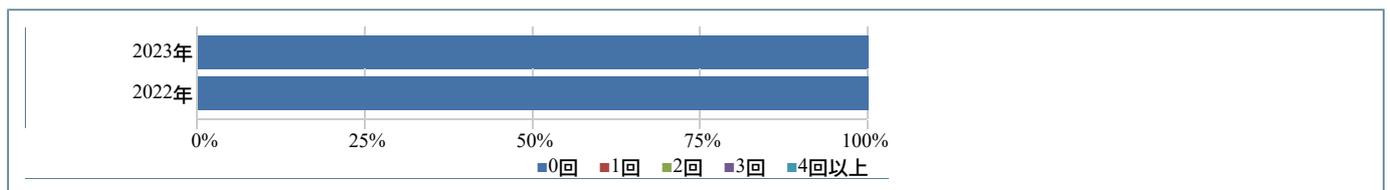
以下の集計表は、それぞれの授業で集計した結果を元に、部局全体の傾向を示すために授業を単位として集計したものである。

それぞれの授業で各質問の回答の平均値を算出し、その平均値の分布を幅1の階級で示している。例えば、平均値0.5～1.5の欄に10という数値が表示されていれば、それはその質問への回答の平均値が0.5以上1.5未満であった授業が10あったことを示している。

また、それぞれの授業の平均値をすべて足し合わせ授業数で割った、「平均値の平均」も算出している。学年別の集計は、当該学年の学生が5人以上回答した授業について、当該学年の回答や平均値を算出し、それを元に全体での集計と同様の処理を行ったものである。学部別、学科別の集計も同様である。

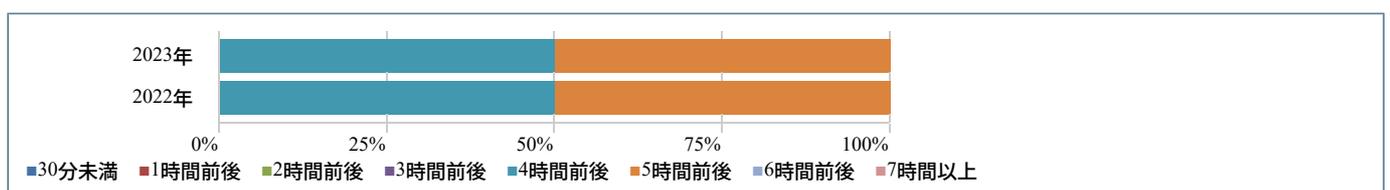
Q1.この授業を何回欠席しましたか

選択肢	0回	1回	2回	3回	4回以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	3.5～	
全体	2 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0.11



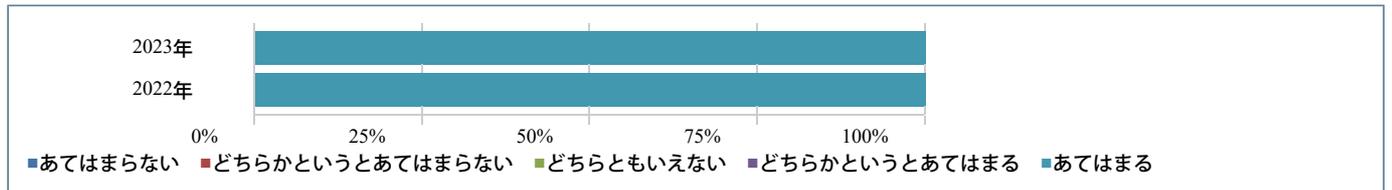
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題等）時間は、1週間で平均何時間でしたか

選択肢	30分未満	1時間前後	2時間前後	3時間前後	4時間前後	5時間前後	6時間前後	7時間以上	平均値の平均
平均値	～0.5	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	～5.5	～6.5	6.5～	
全体	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 50%	1 50%	0 0%	0 0%	4.65



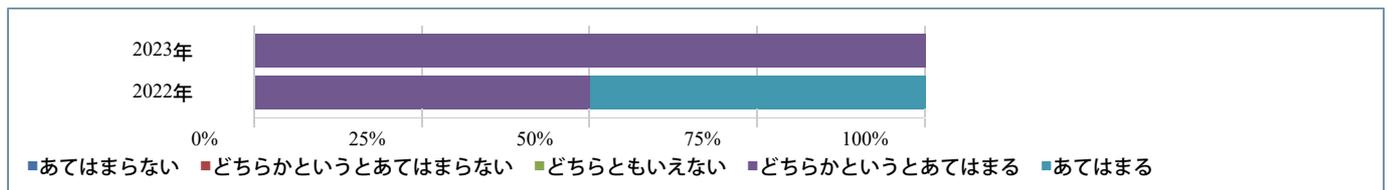
Q3.この授業に積極的に取り組んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.71
	0%	0%	0%	0%	100%	



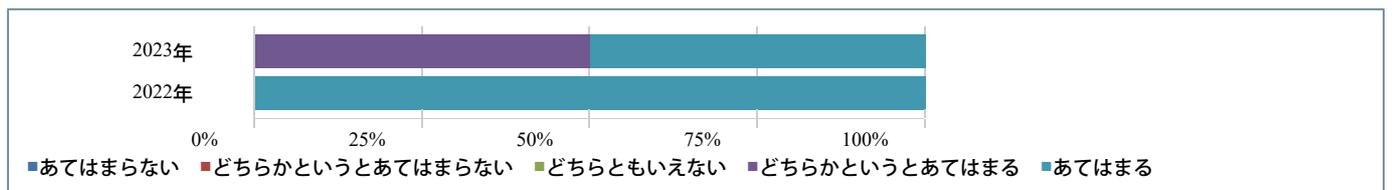
Q4.この授業の開始前にシラバスを読んだ

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	0	4.14
	0%	0%	0%	100%	0%	



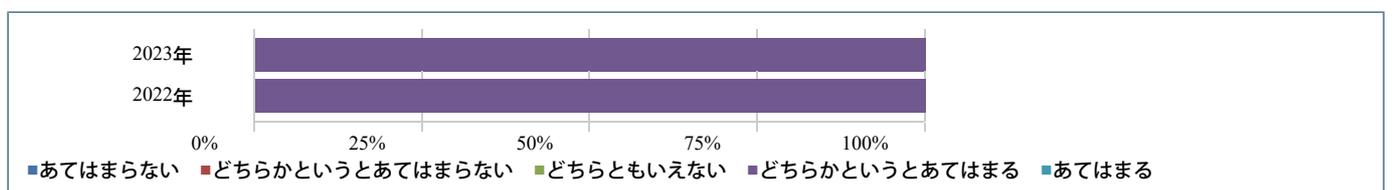
Q5.この授業の内容はシラバスに書かれているとおりだった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	1	4.43
	0%	0%	0%	50%	50%	



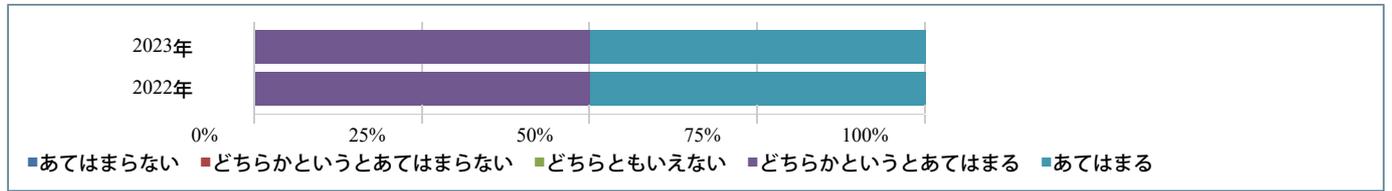
Q6.この授業の難易度は私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	0	4.17
	0%	0%	0%	100%	0%	



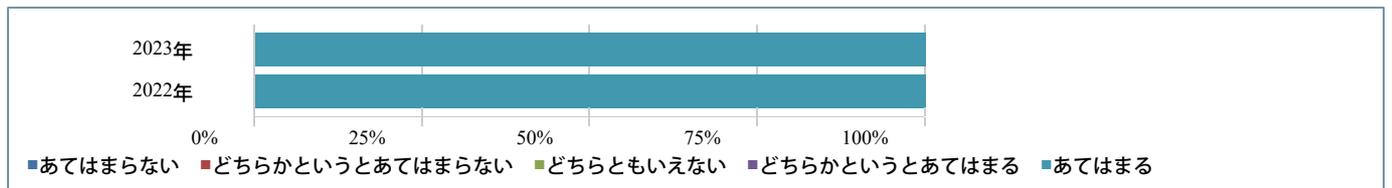
Q7.教員の言葉は聞き取りやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	1	4.55
	0%	0%	0%	50%	50%	



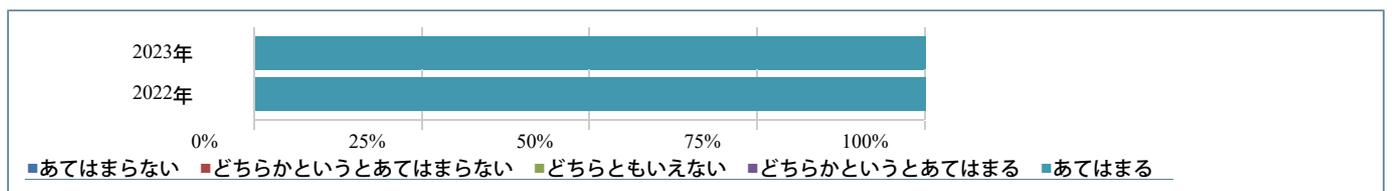
Q8.板書、プロジェクタ、プリント等の説明補助手段（遠隔授業ツールも含む）は授業内容の理解に役立った

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.55
	0%	0%	0%	0%	100%	



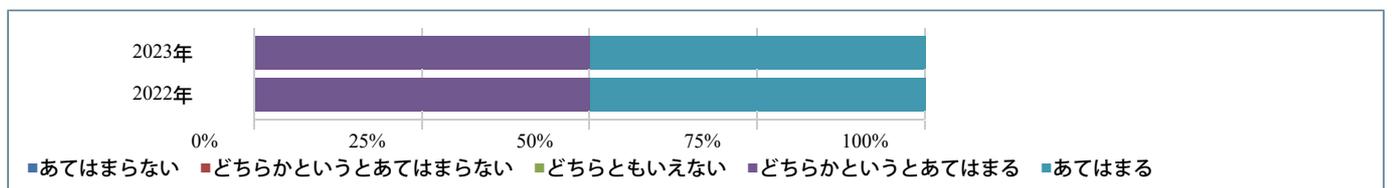
Q9.授業中は集中できる環境が維持されていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.68
	0%	0%	0%	0%	100%	



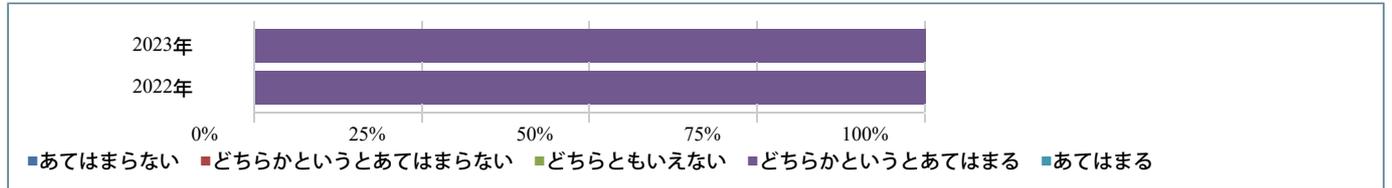
Q10.教員の説明は要領を得てわかりやすかった

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	1	4.45
	0%	0%	0%	50%	50%	



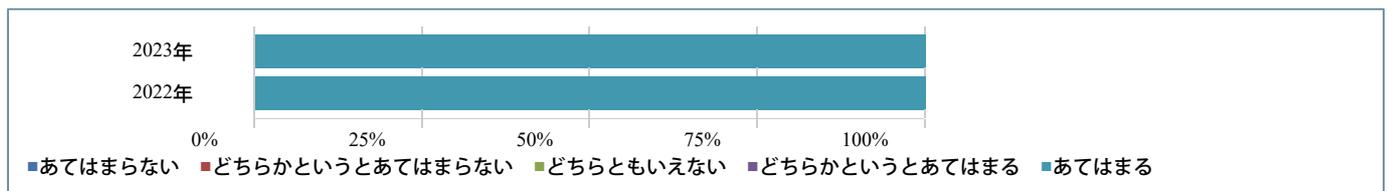
Q11.この授業の進む速さは私に合っていた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	2	0	4.04
	0%	0%	0%	100%	0%	



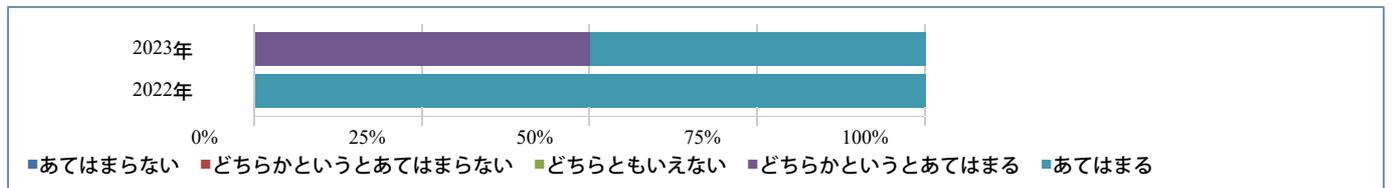
Q12.学生に質問をする機会が与えられた（オフィスアワーや質問の提出、遠隔授業のチャット機能等も含む）

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	0	2	4.66
	0%	0%	0%	0%	100%	



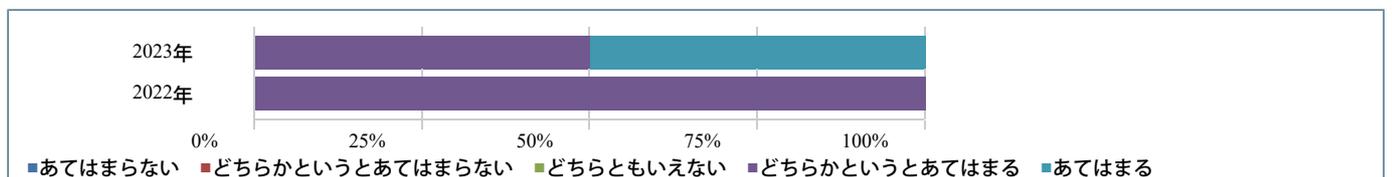
Q13.この授業の分野に対する興味関心が増した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	1	4.61
	0%	0%	0%	50%	50%	



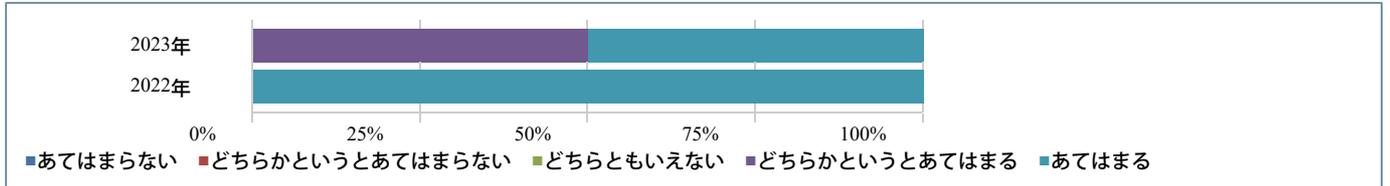
Q14.この授業を全体として理解できた

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	～1.5	～2.5	～3.5	～4.5	4.5～	
全体	0	0	0	1	1	4.45
	0%	0%	0%	50%	50%	



Q15.総合的に判断して、この授業に満足した

選択肢	あてはまらない	どちらかという あてはまらない	どちらともいえない	どちらかという あてはまる	あてはまる	平均値 の平均
平均値	~1.5	~2.5	~3.5	~4.5	4.5~	
全体	0	0	0	1	1	4.57
	0%	0%	0%	50%	50%	



参考資料

学生による授業評価
アンケート設問

令和5年度学生による授業評価アンケート

【部局独自項目】

【講義科目用・健康スポーツ講義用】

- 1) 授業内容に対してクラス規模は適切であった
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

- 2) あなたが主体的に学ぶための工夫があった
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

- 3) 他の学生との意見交換やコミュニケーションを行う機会が設けられていた
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

【健康スポーツ実技用】

- 1) 授業内容に対してクラス規模は適切であった
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

- 2) 施設・設備、用具は満足のいくものだった
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

- 3) 担当教員は学生の安全に配慮していた
 1. あてはまらない
 2. どちらかというにあてはまらない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかというにあてはまる
 5. あてはまる

4) なぜこの種目を選んだか (該当するものをいくつでも)

1. この種目に興味があったから
2. 友人と一緒に受けられるから
3. 他に選択の余地がなかったから
4. この種目が実用的であるから
5. 教員免許取得のために必要だったから

【実験科目用】

1) 授業内容に対してクラス規模は適切であった

1. あてはまらない
2. どちらかというにあてはまらない
3. どちらともいえない
4. どちらかというにあてはまる
5. あてはまる

2) 施設・設備、用具は満足のものだった

1. あてはまらない
2. どちらかというにあてはまらない
3. どちらともいえない
4. どちらかというにあてはまる
5. あてはまる

3) 担当教員は学生の安全に配慮していた

1. あてはまらない
2. どちらかというにあてはまらない
3. どちらともいえない
4. どちらかというにあてはまる
5. あてはまる

富山大学教養教育院
令和5年度授業評価アンケートの分析

令和6年度教養教育院教育改善推進委員会

委員長	片桐	達雄
	谷口	美樹
	福田	翔
	水谷	秀樹
	杉森	保
	高野	美帆